

### 第3回県政インターネットモニターアンケート集計結果

#### 循環型社会形成に関する県民意識と行動調査 防犯まちづくりに関するアンケート 治安及びサイバー犯罪に関するアンケート

※グラフの中の「n」は、各設問の回答者総数を示す。

※各回答項目の割合(%)は、端数処理の関係上(小数第二位を四捨五入)、  
合計が100%にならない場合がある。

##### ○ 循環型社会形成に関する県民意識と行動調査

これまでの大量生産、大量消費、大量廃棄型の社会は、私たちに便利で快適な暮らしをもたらした一方で、深刻な環境問題ももたらしました。従来の経済社会活動や生活様式を見直し、資源の更なる再生利用などに取り組むことにより、環境保全と経済成長を両立する循環型社会を形成していくためには、県民の皆様  
の一人ひとりの取組が求められています。

そこで、県民の皆様から率直な御意見を伺い、循環型社会の形成に向けた施策の参考としたいので、御協  
力をお願いします。

##### ○防犯まちづくりに関するアンケート

静岡県では、犯罪の被害に遭わない、安全で安心な地域づくり「防犯まちづくりの推進」に取り組んでいま  
す。

県民の皆様を防犯まちづくりに関する御意見を伺い、今後の取組の参考としたいので、アンケートに御協  
力をお願いします。

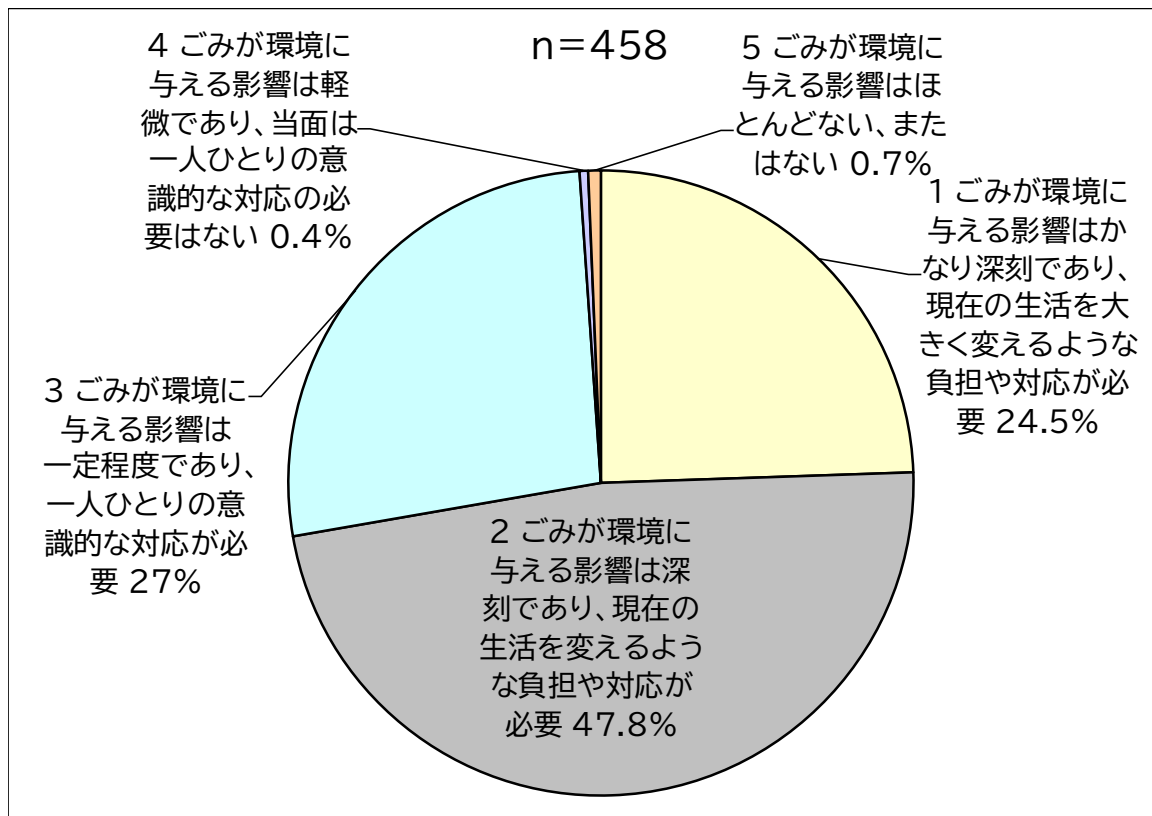
##### ○治安及びサイバー犯罪に関するアンケート

県民の皆様の治安及びサイバー犯罪に対する認識等を確認させていただき、今後の被害防止対策に活か  
すため、アンケートに御協力をお願いします。

回答者数：458 人（回答率：89.1%）			
	カテゴリー名	回答者数	%
性別	男性	190	41.5%
	女性	264	57.6%
	その他	4	0.9%
年代	10 代	11	2.4%
	20 代	39	8.5%
	30 代	39	8.5%
	40 代	83	18.1%
	50 代	119	26.0%
	60 代	91	19.9%
	70 代	58	12.7%
	80 代	18	3.9%
	90 代	0	0.0%
住所	賀茂	3	0.7%
	東部	135	29.5%
	中部	174	38.0%
	西部	145	31.7%
	県外	1	0.2%
職業	自営業	34	7.4%
	会社員	149	32.5%
	公務員	16	3.5%
	パート・内職従事者	85	18.6%
	学生	36	7.9%
	無職	121	26.4%
	その他	17	3.7%

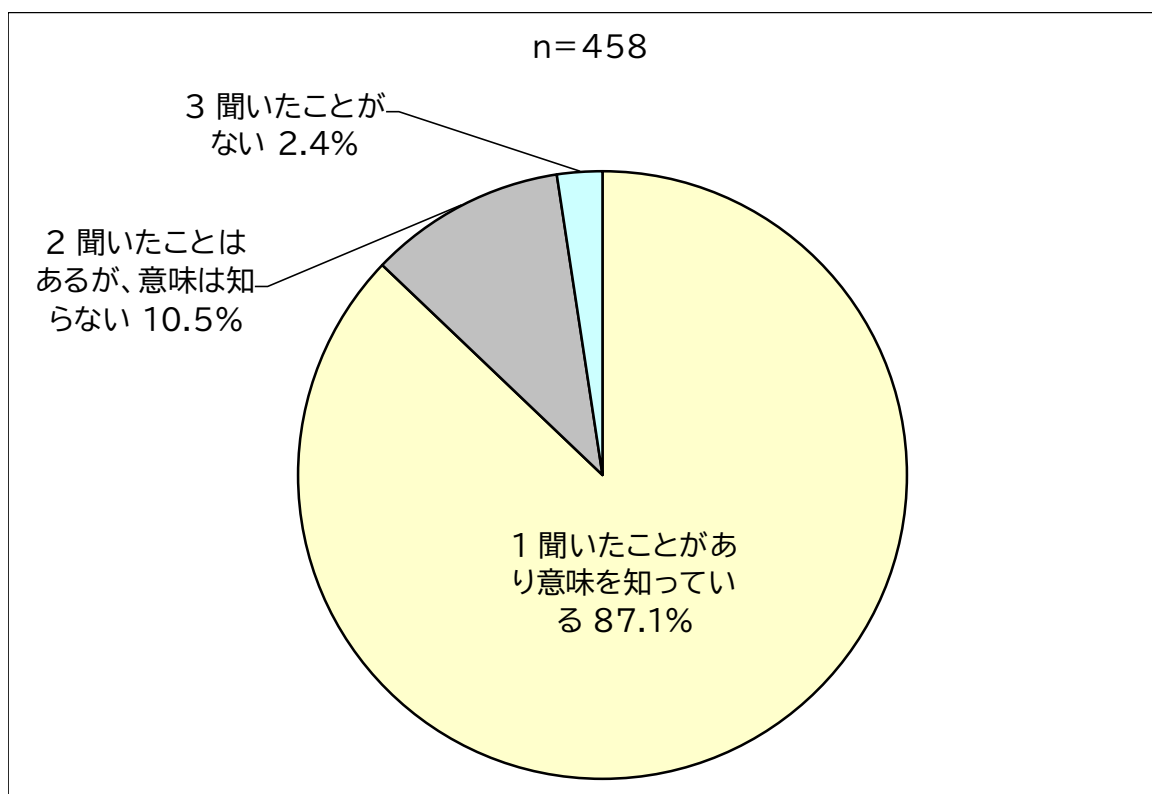
## ○循環型社会形成に関する県民意識と行動調査

問1 ごみが環境に与える影響と社会全体の取組の必要性について、あなたの認識に最も近いのはどれですか。(回答数は1つ)



問2 あなたは、3R※の言葉の意味を知っていますか。(回答数は1つ)

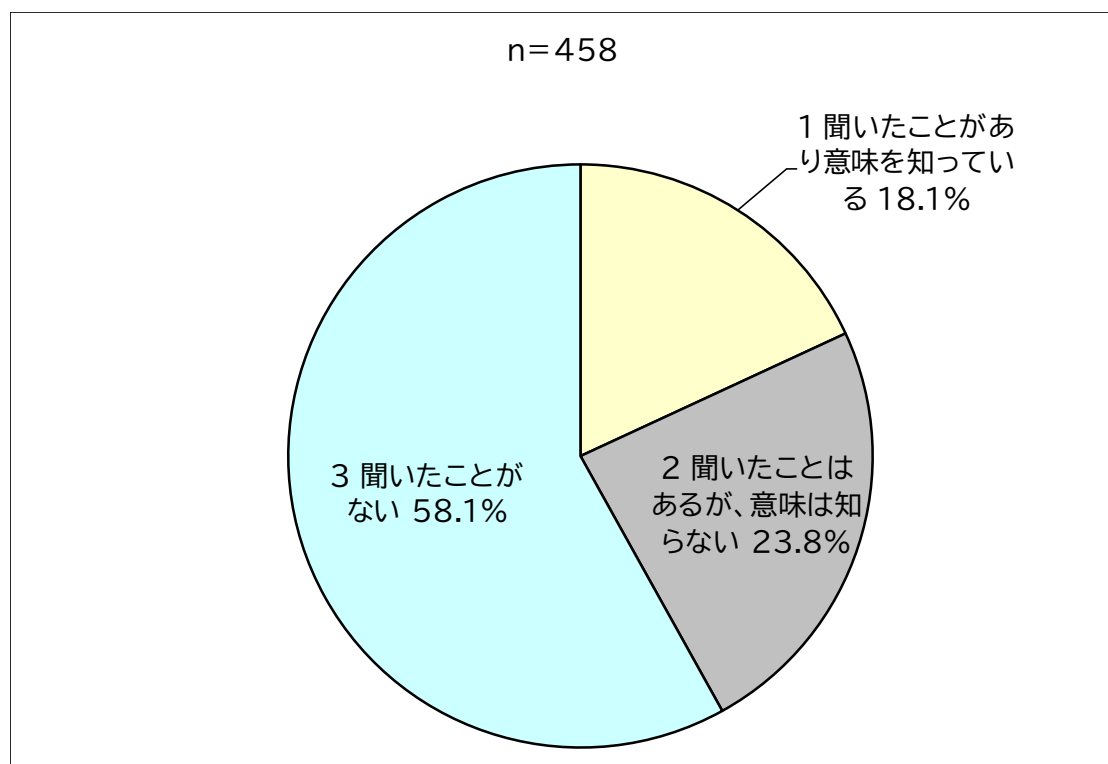
※3R リデュース(Reduce:発生抑制=ごみを出さない)、リユース(Reuse:再使用=繰り返し使う)、リサイクル(Recycle:再生利用=再び資源として利用する)の3つの頭文字「R」から生まれた言葉。



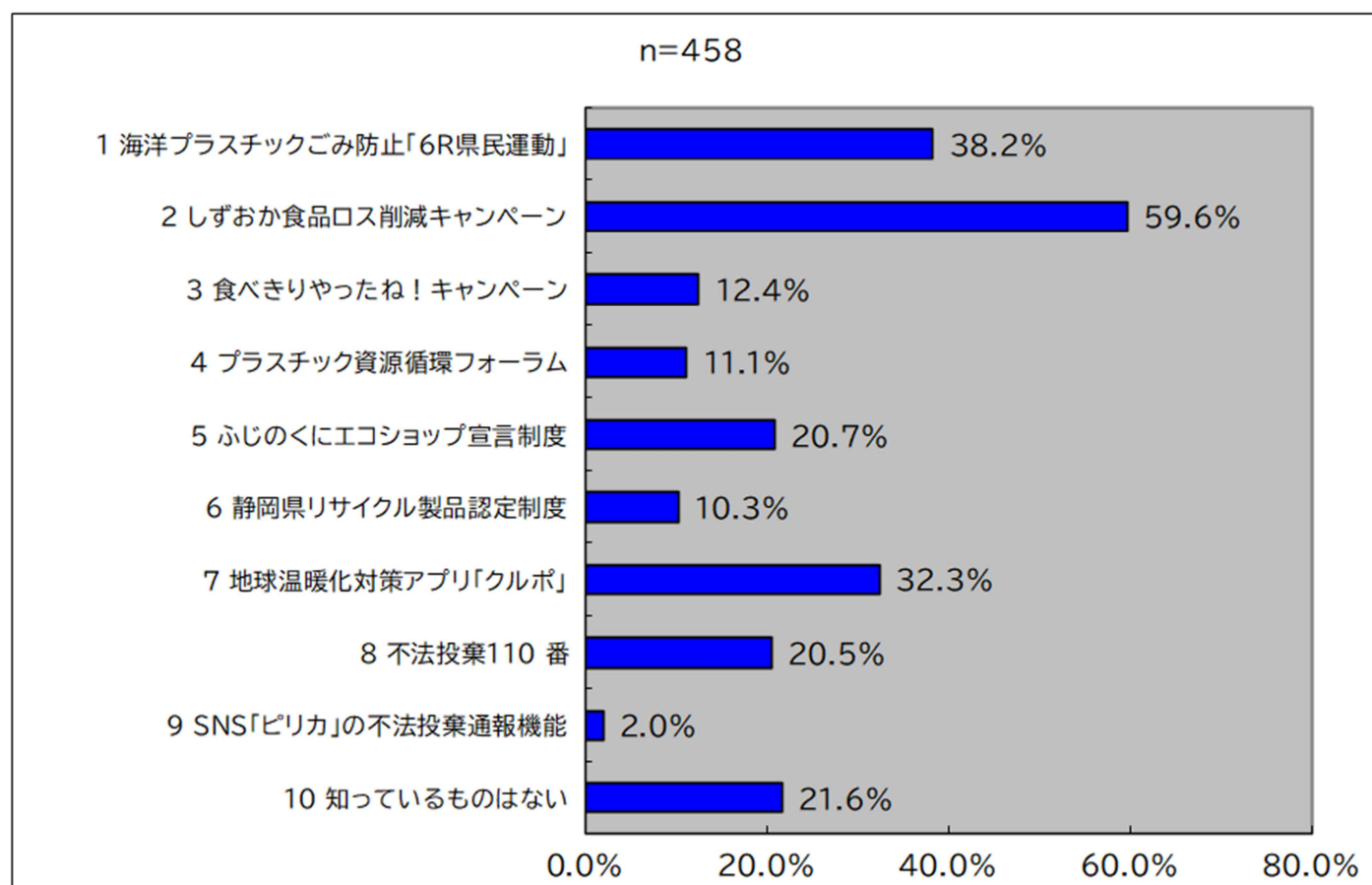
問3 あなたは、サーキュラーエコノミー※の言葉の意味を知っていますか。(回答数は1つ)

※サーキュラーエコノミー(循環経済)

従来の3R(リデュース・リユース・リサイクル)の取組に加え、資源投入量・消費量を抑えつつ、ストックを有効活用しながら、サービス化等を通じて付加価値を生み出す経済活動であり、資源・製品の価値の最大化、資源消費の最小化、廃棄物の発生抑制等を目指すもの。



問4 県の施策で知っているものをすべて選択してください。(複数回答可)

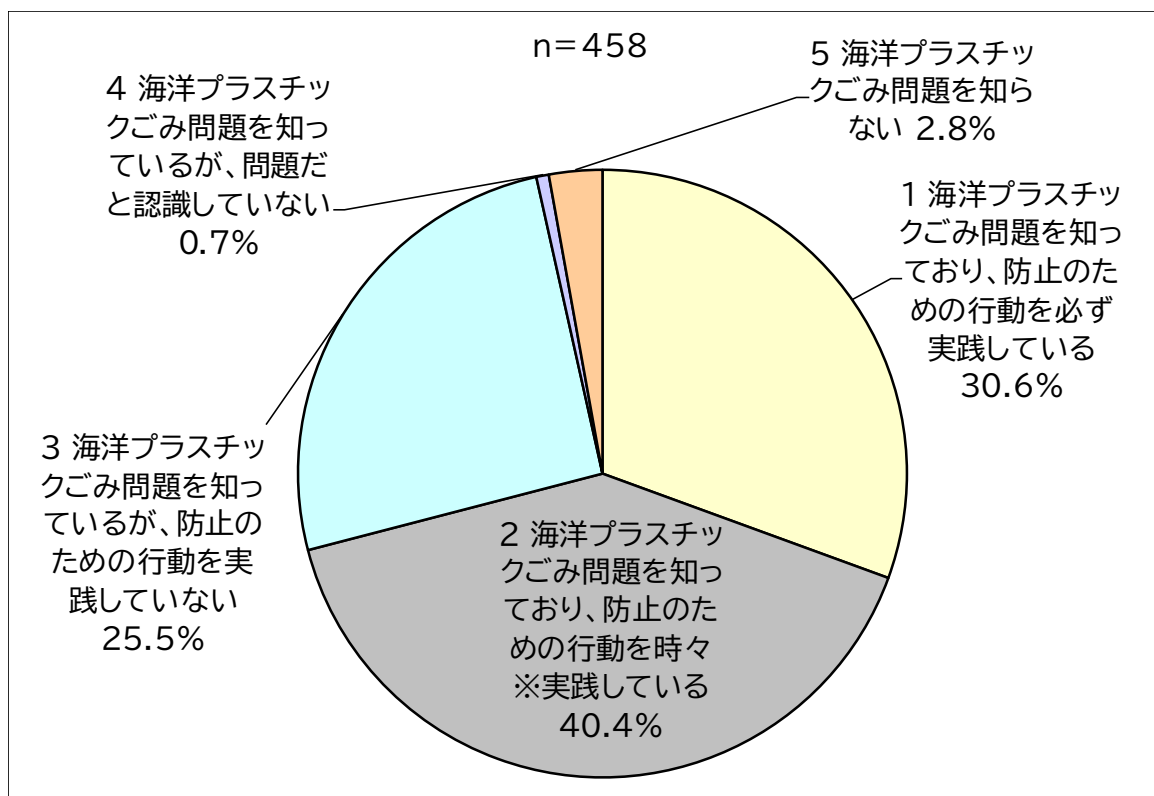




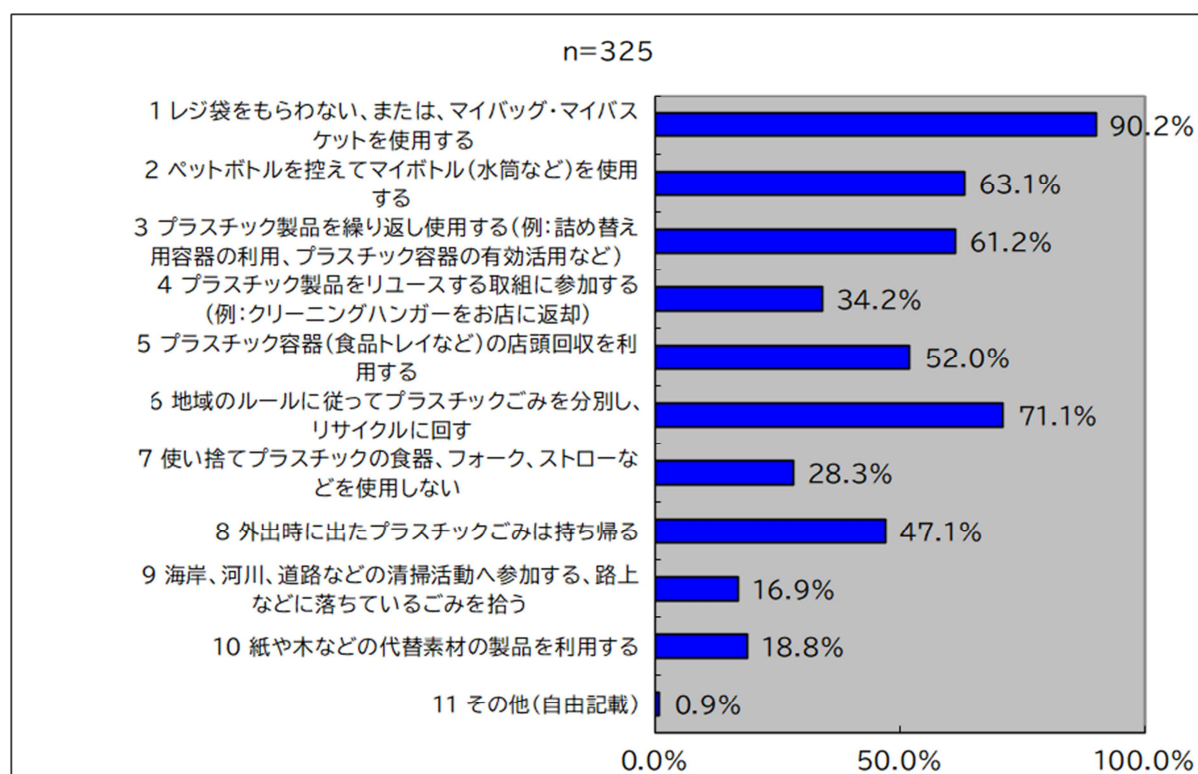
問5 あなたは海洋プラスチックごみ問題を知っていますか。また、その防止のための行動を実践していますか。(回答数は1つ)

※実践行動の具体例は問5－2に記載した選択肢のとおりです。

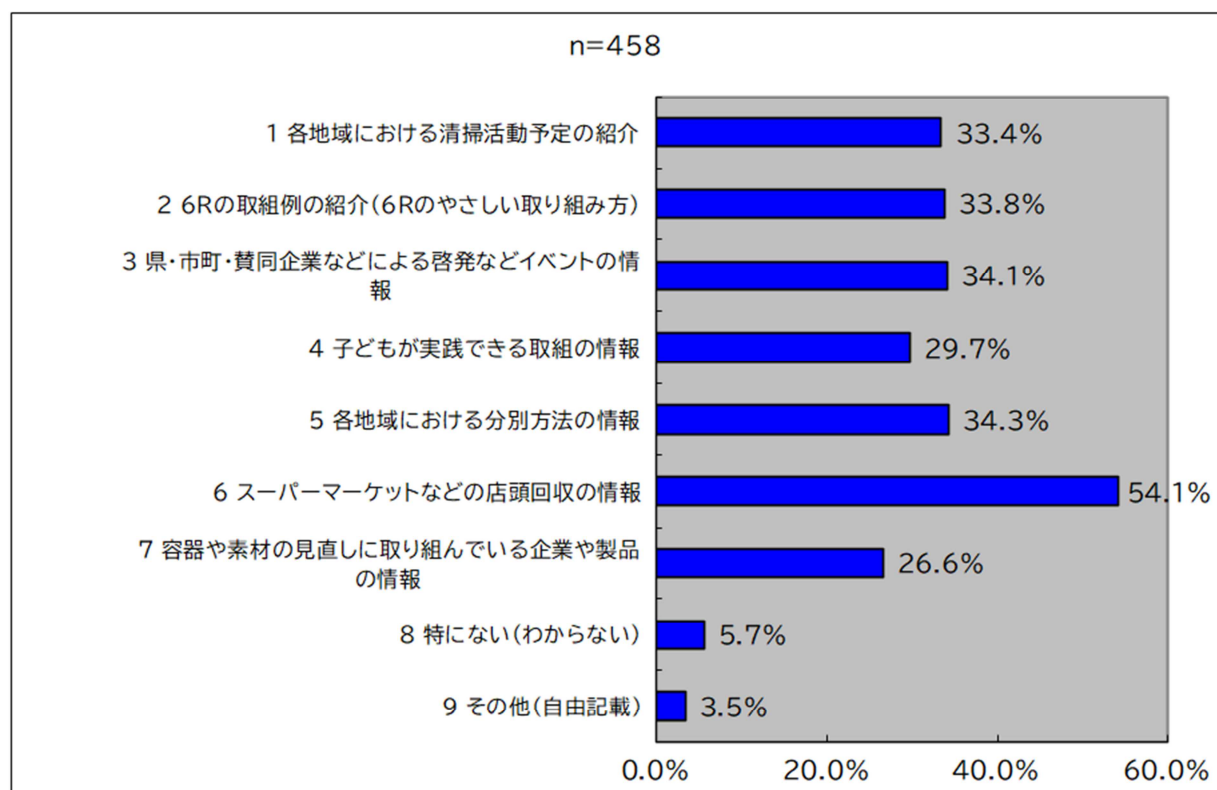
※選択肢2:時々とは3回に1回程度選ぶ場合をいいます。



問5-2 問5で選択肢1又は2を選択された方に伺います。海洋プラスチックごみ防止のためには、プラスチックごみの発生を抑えることと、発生したプラスチックごみが海に流れ出さないようにすることが必要です。海洋プラスチックごみ防止のために、あなたが実践していることを次の中から選んでください。(複数回答可)



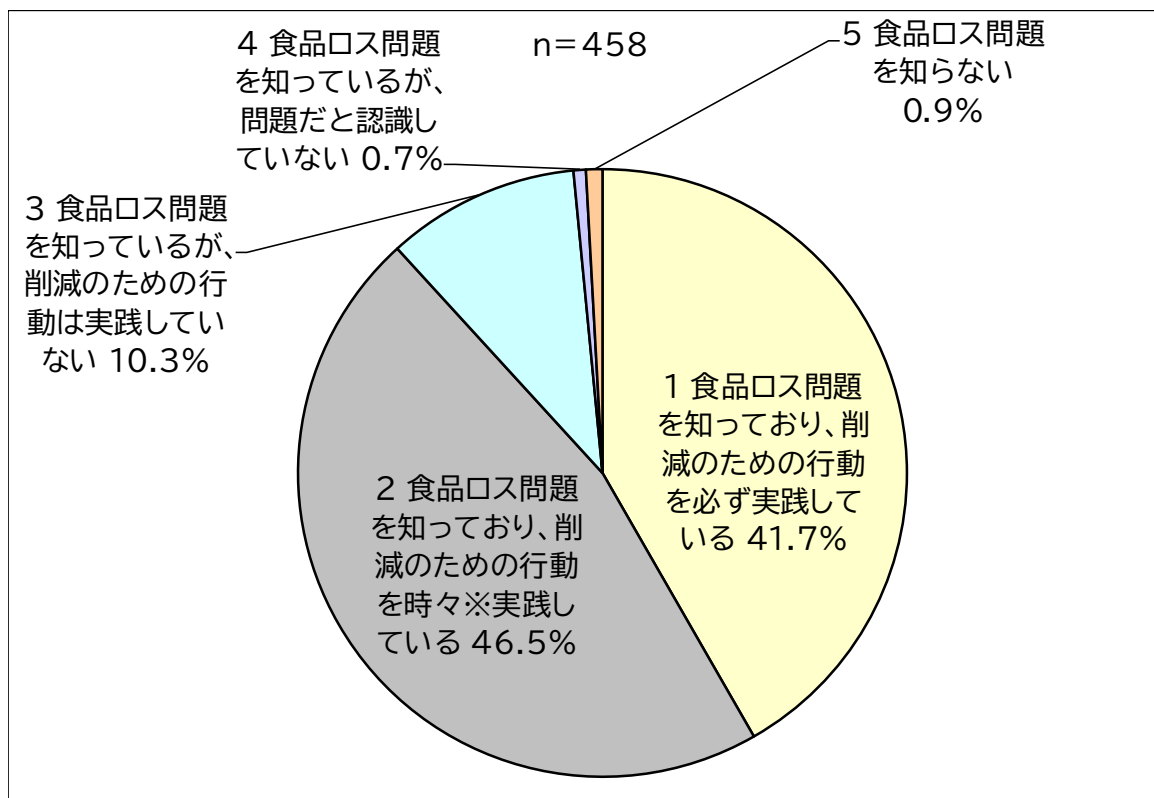
問6 海洋プラスチックごみ防止の実践のためにどのような情報が欲しいですか。(複数回答可)



問7 あなたは食品ロス問題を知っていますか。また、その削減のための行動を実践していますか。(回答数は1つ)

※実践行動の具体例は問7-2に記載した選択肢のとおりです。

※選択肢2:時々とは3回に1回程度選ぶ場合をいいます。



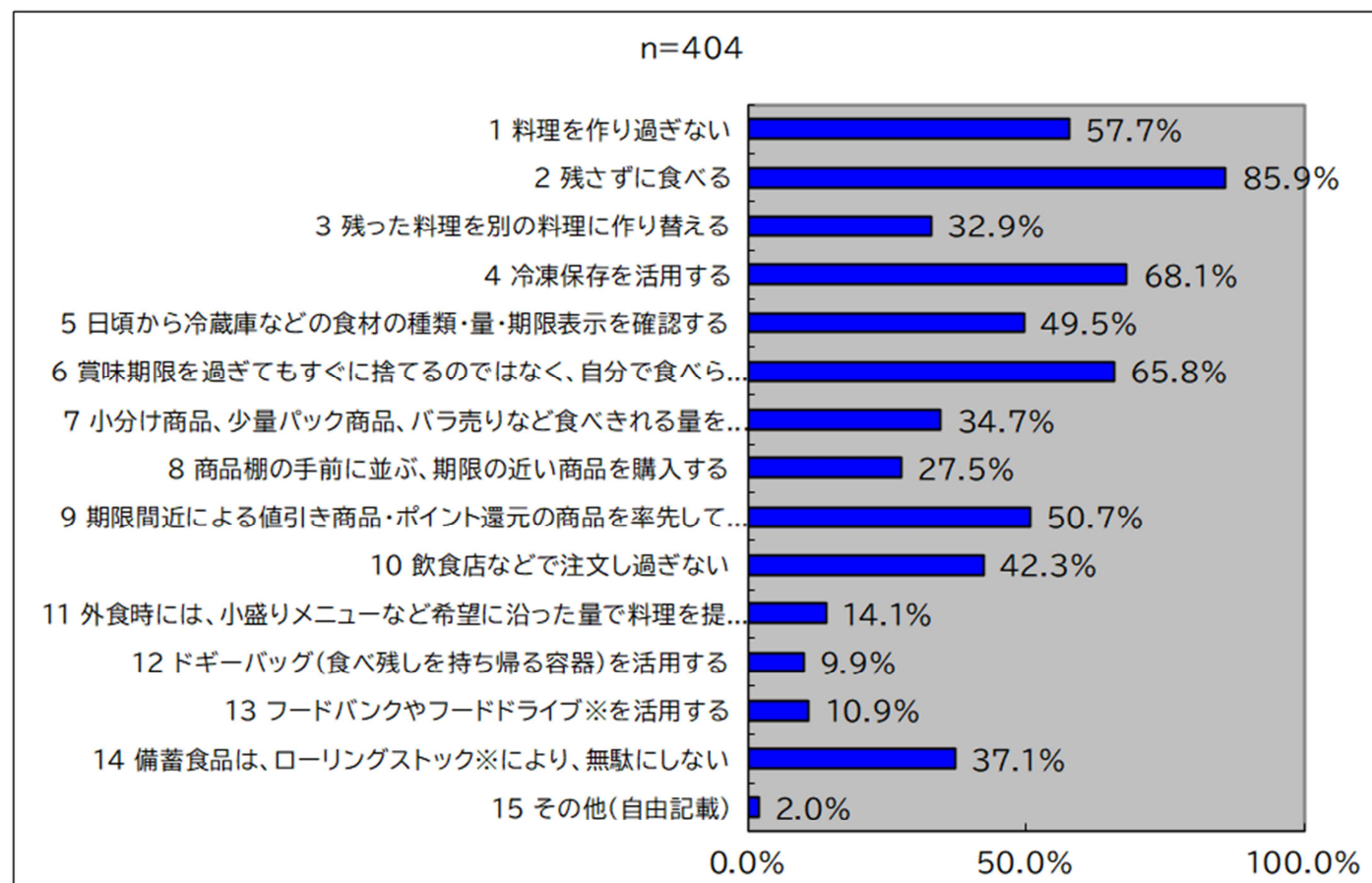
問7-2 問7で選択肢1又は2を選択された方に伺います。食品ロスを削減するために、あなたが実践していることを次の中から選んでください。(複数回答可)

※選択肢 13:フードバンク・フードドライブ

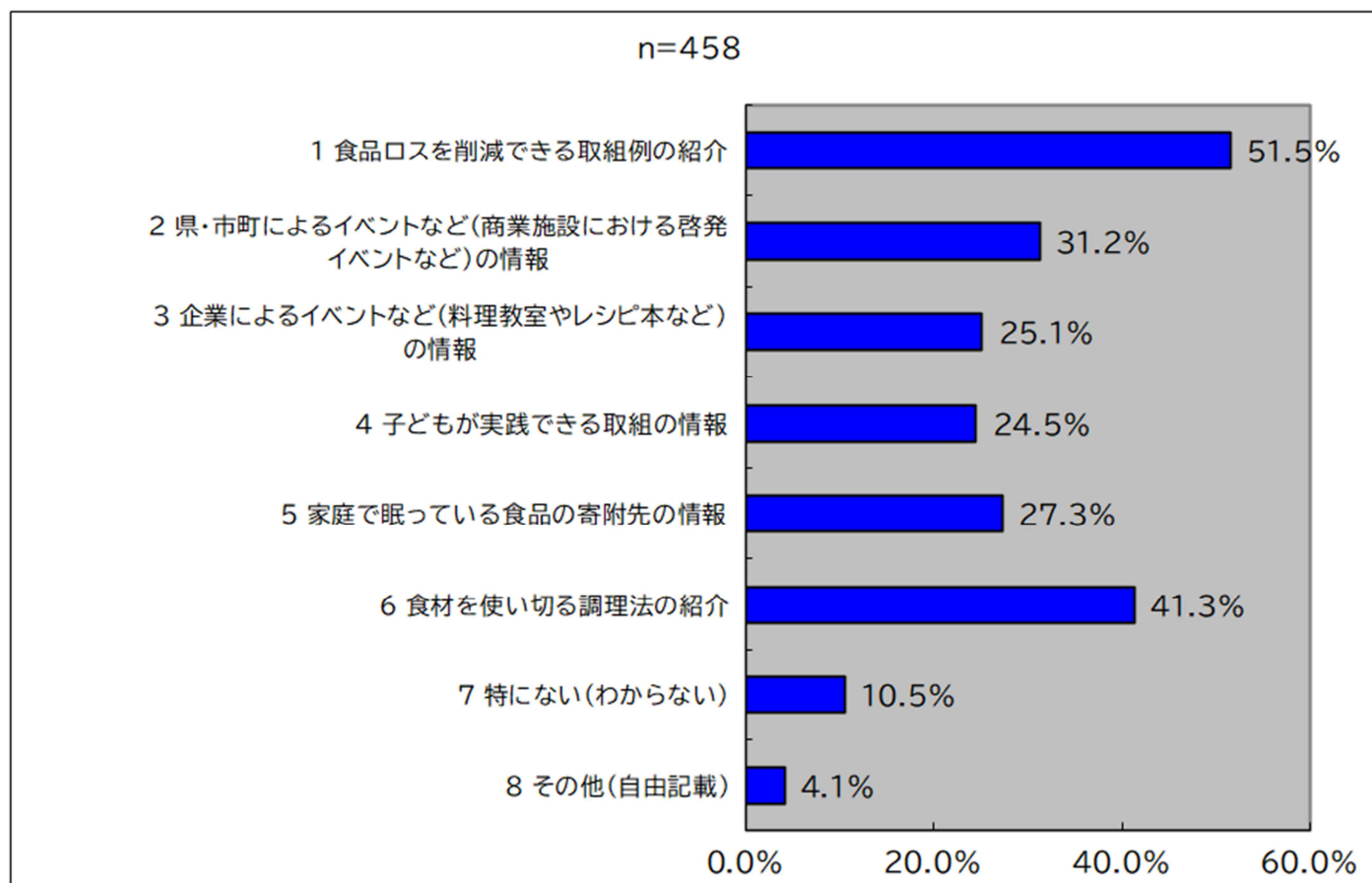
フードバンクとは、食品企業や農家などから、規格外、箱の損傷など、様々な理由で販売できなくなった食品の提供を受けて、必要としている人や施設等へ無償で提供する活動。フードドライブとは、家庭で余っている食品を集めて、食品を必要としている地域のフードバンク等の生活困窮者支援団体、子ども食堂、福祉施設等に寄附する活動。

※選択肢 14:ローリングストック

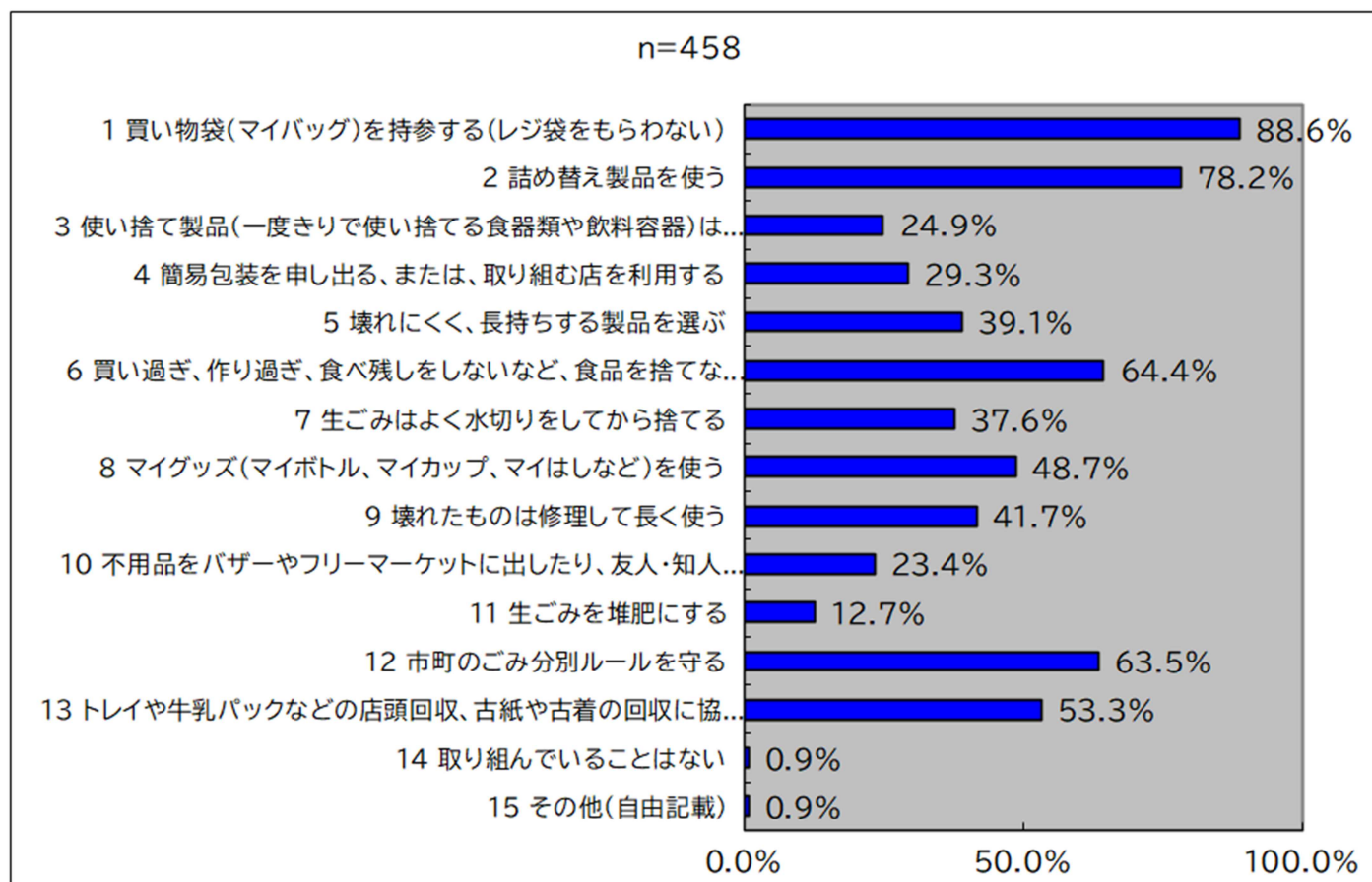
普段の食品を少し多めに買い置きしておき、賞味期限を考えて古いものから消費し、消費した分を買い足すことで、常に一定量の食品が家庭で備蓄されている状態を保つための方法。



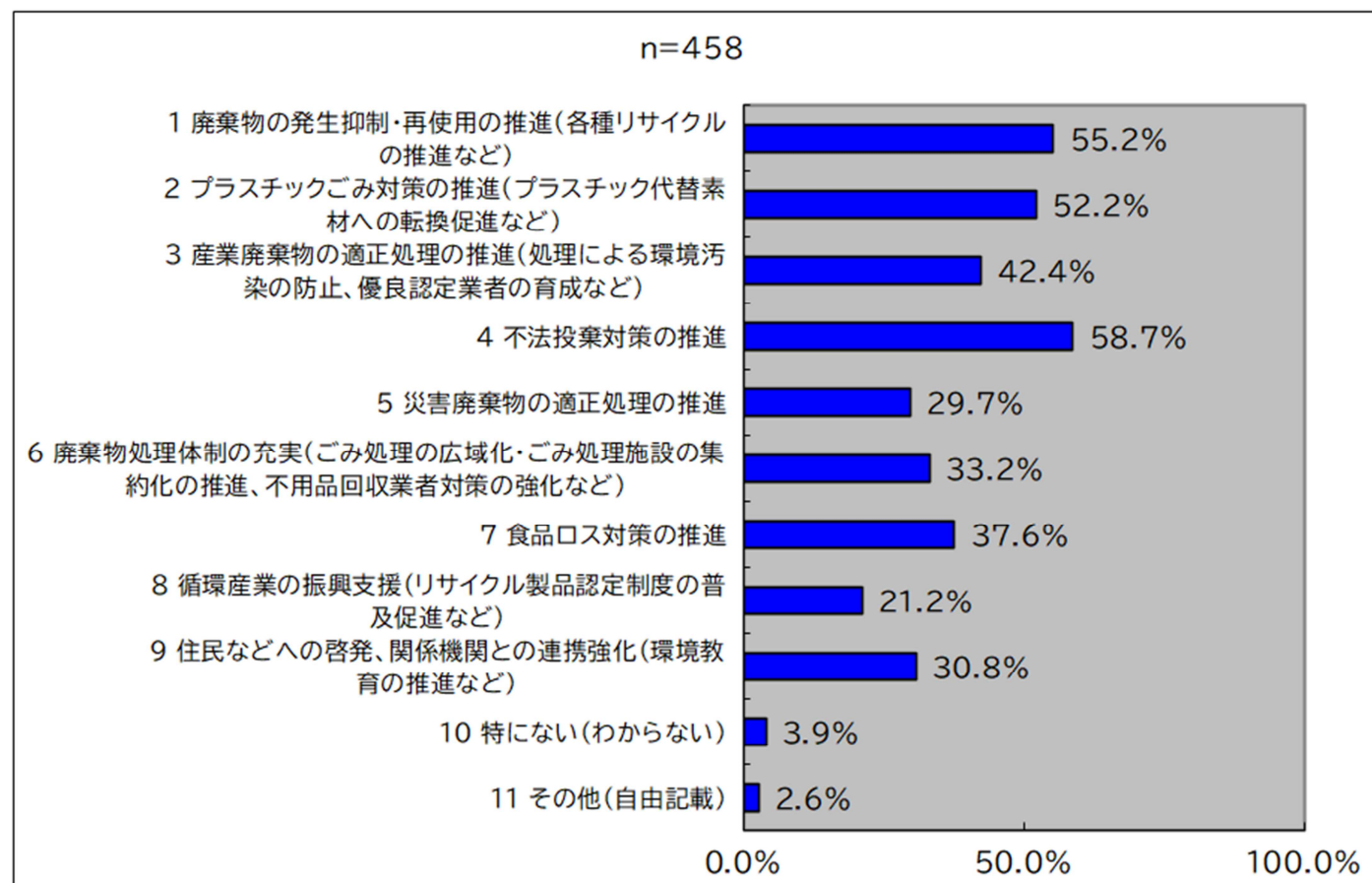
問8 家庭や外食時に食品ロス削減の取組を実践するために、どのような情報が欲しいですか。(複数回答可)



問9 ごみを削減するために、あなたが実践していることを次の中から選んでください。(複数回答可)



問 10 循環型社会の形成に向けて、あなたが、特に行政に対策を求めたいことを次の中から選んでください。(複数回答可)



問 11

循環型社会の形成に向けて行政に対策を求めたいこと、3Rの推進、ごみ問題などについて御意見がありましたら、御自由にお書きください。(500 字以内)  
(参考 URL)

第4次静岡県循環型社会形成計画公表ページ

<https://www.pref.shizuoka.jp/kurashikankyo/recycle/recycle/1017735.html>

静岡県海洋プラスチックごみ防止6R県民運動特設ウェブサイト

[https://r-kurashi.jp/shizuokaken\\_6R.html](https://r-kurashi.jp/shizuokaken_6R.html)

暮らしのごみ削減ナビRのある暮らし特設ウェブサイト

<https://r-kurashi.jp/>

担当課 くらし・環境部環境局廃棄物リサイクル課

電話番号 054-221-2426

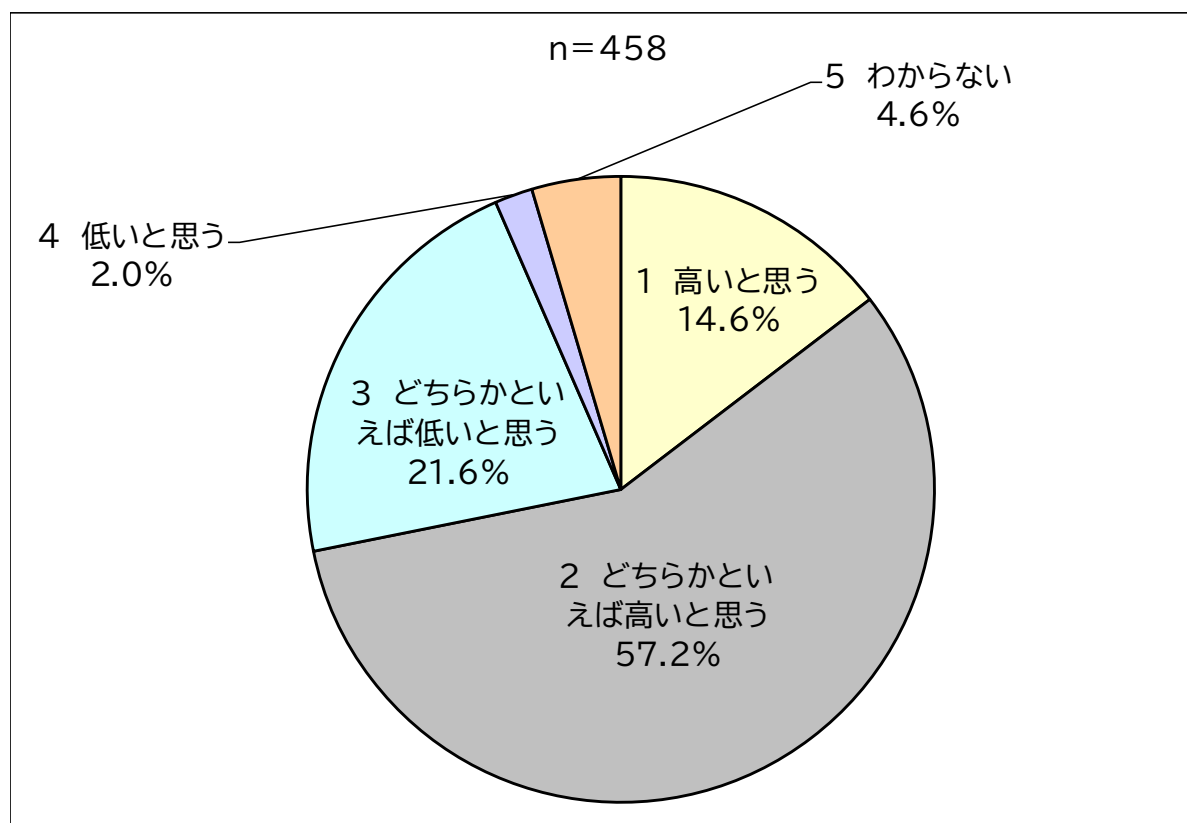
FAX 番号 054-221-3553

メールアドレス hai@pref.shizuoka.lg.jp

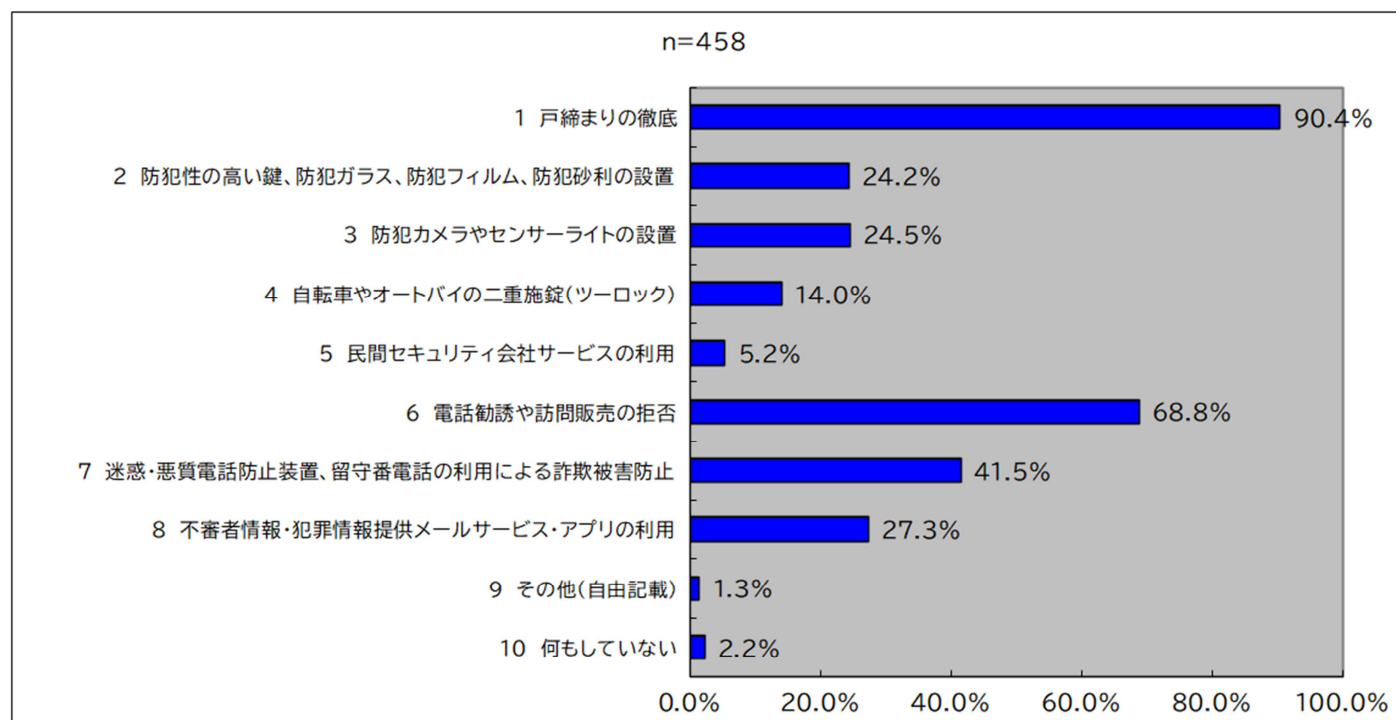


## ○防犯まちづくりに関するアンケート

問1 あなた自身の防犯意識は高いと思いますか。(回答数は1つ)

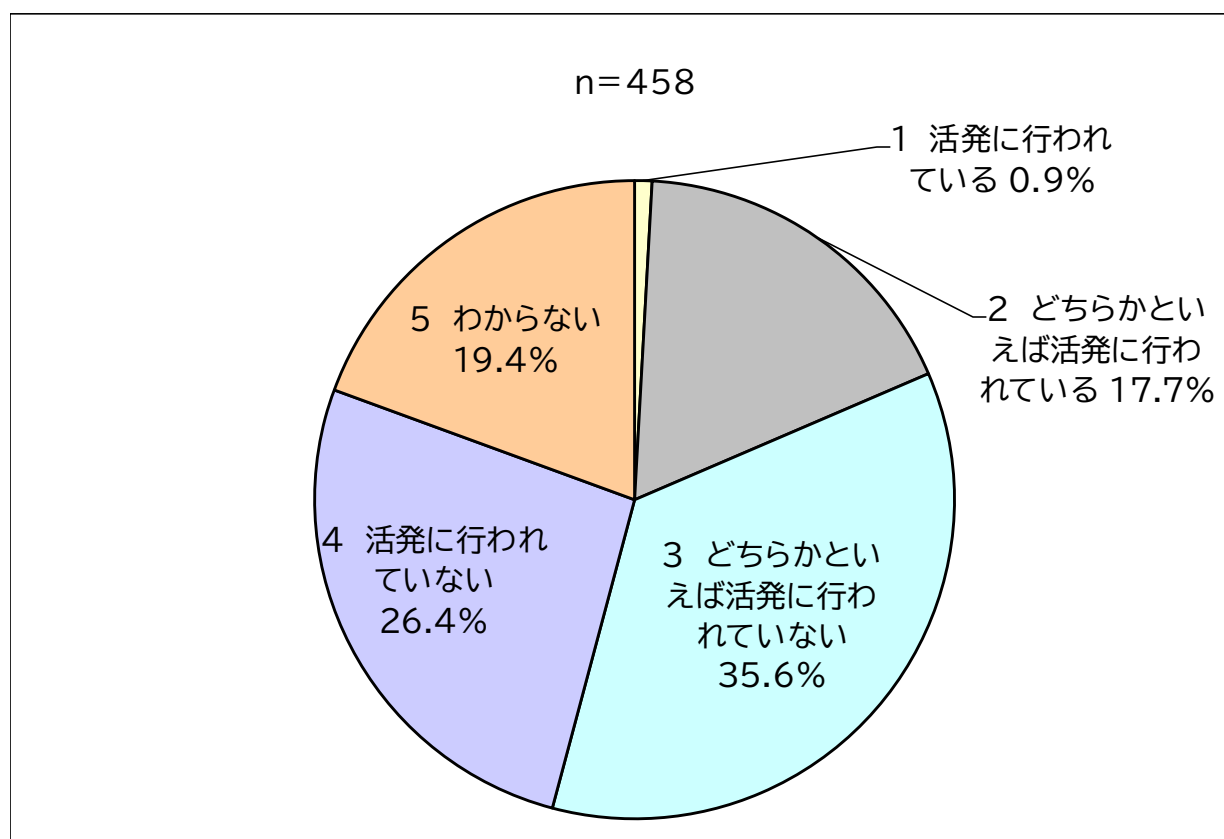


問2 あなた自身が家庭で取り組んでいる防犯対策は何ですか。(複数回答可)

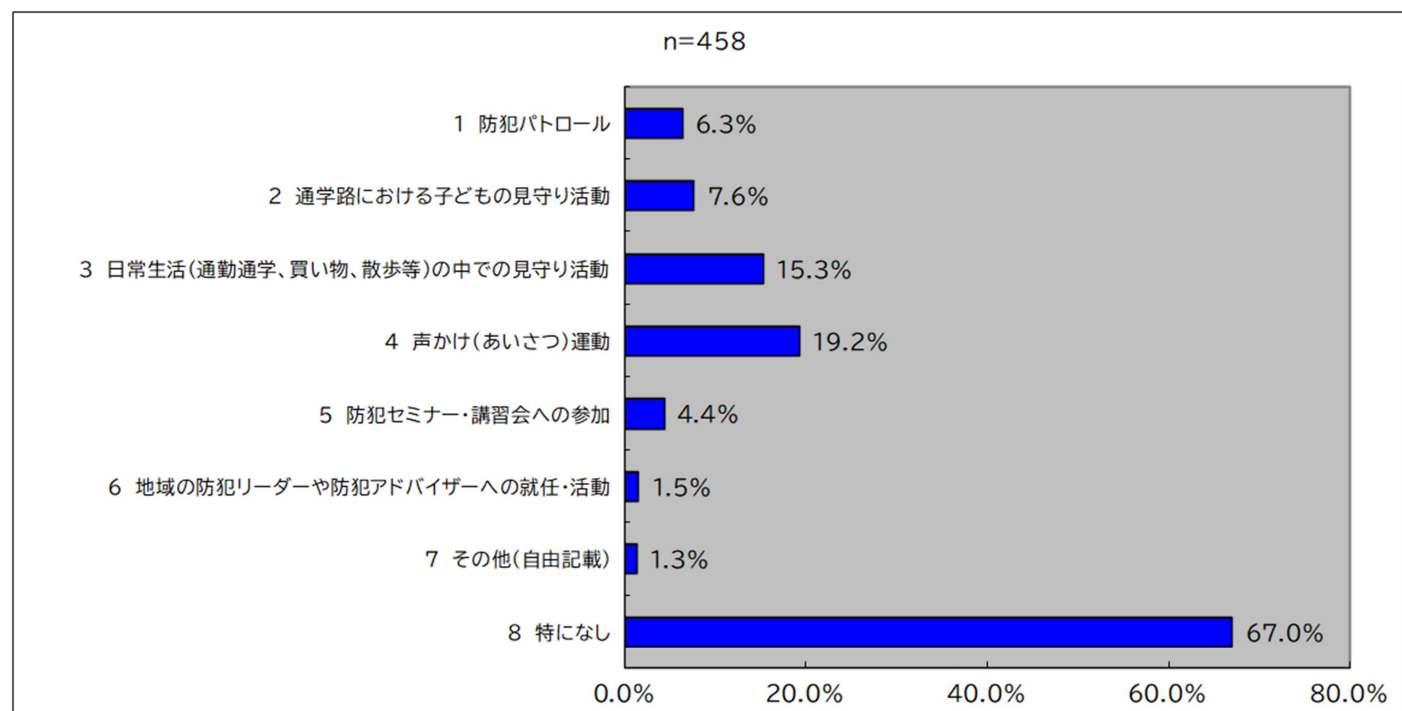


問3 あなたのお住まいの地域(自治会・町内会)では住民が参加する防犯活動(以下、「地域の防犯活動」)が活発に行われていると思いますか。(回答数は1つ)

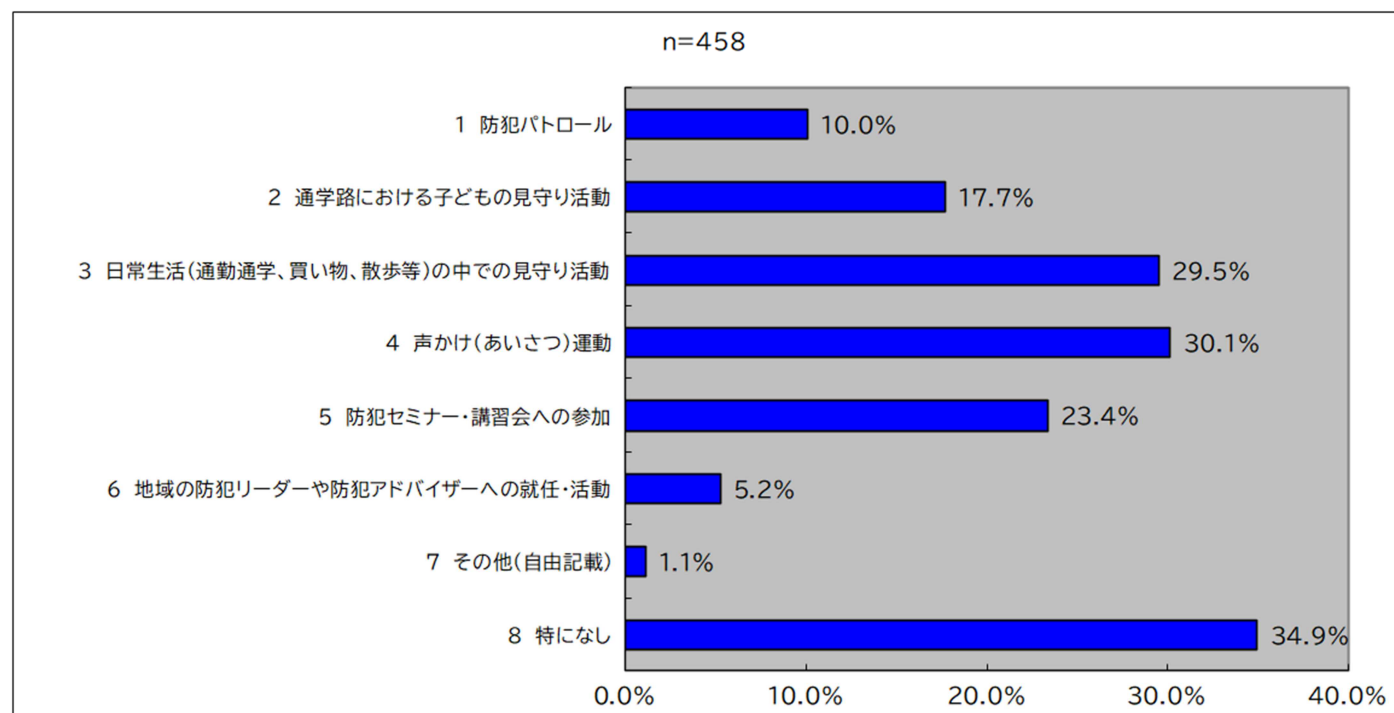
※地域で行われている防犯活動を記載してください。



問4 あなたは、現在、どのような地域の防犯活動に参加していますか。(複数回答可)

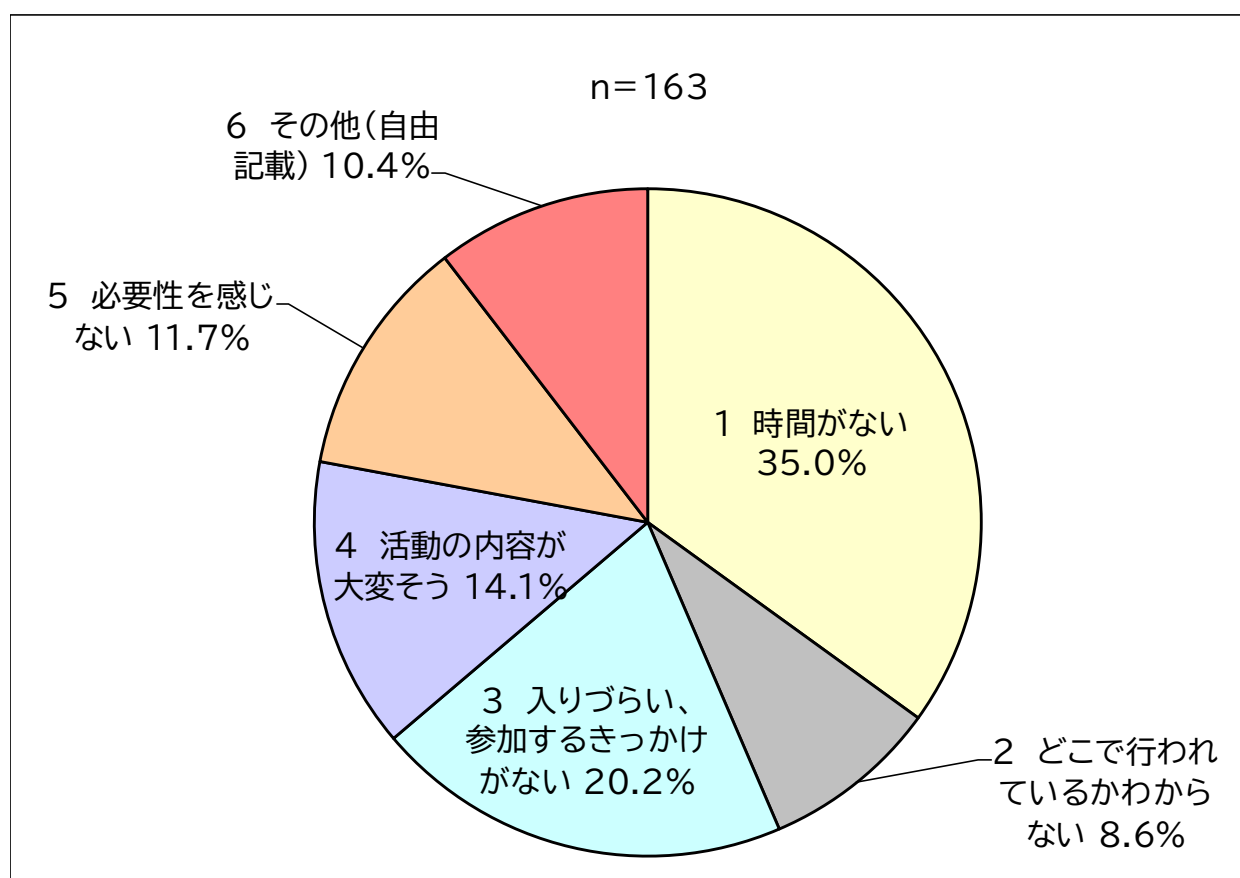


問5 あなたが、今後、参加したい・協力したい地域の防犯活動は何ですか。(複数回答可)



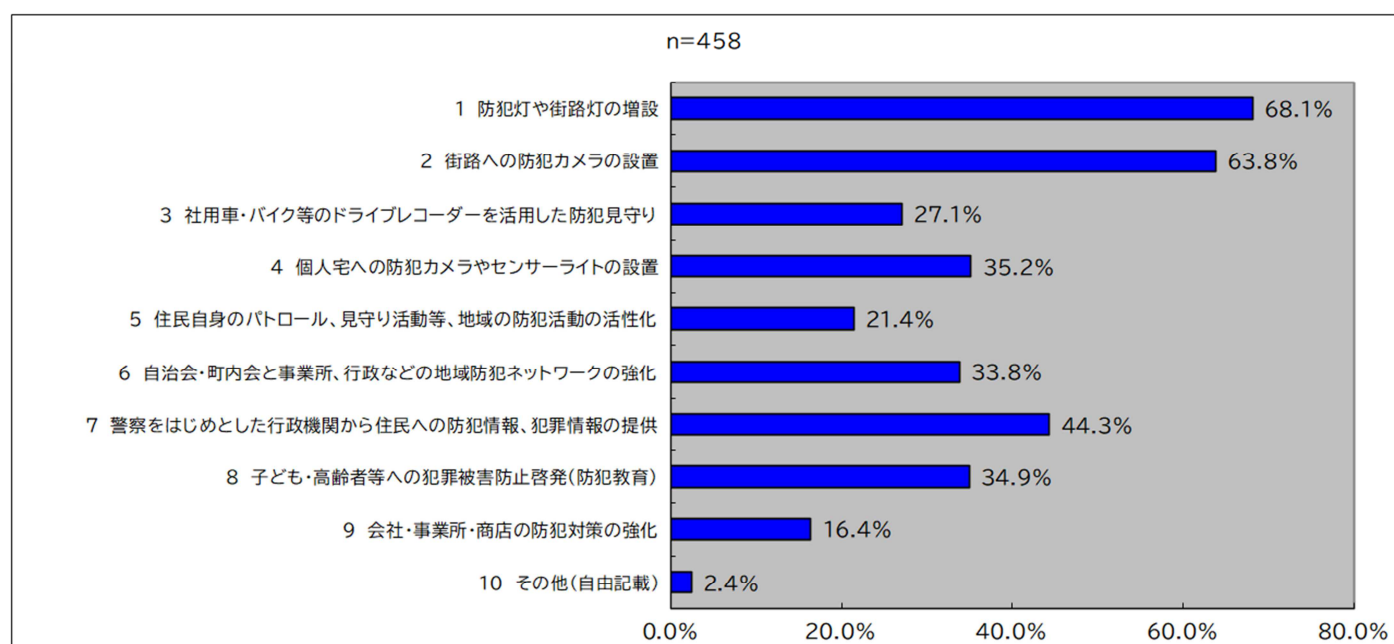
問5-2 問5で選択肢8を選択された方に伺います。

あなたが地域の防犯活動に参加していない理由は何ですか。(回答数は1つ)

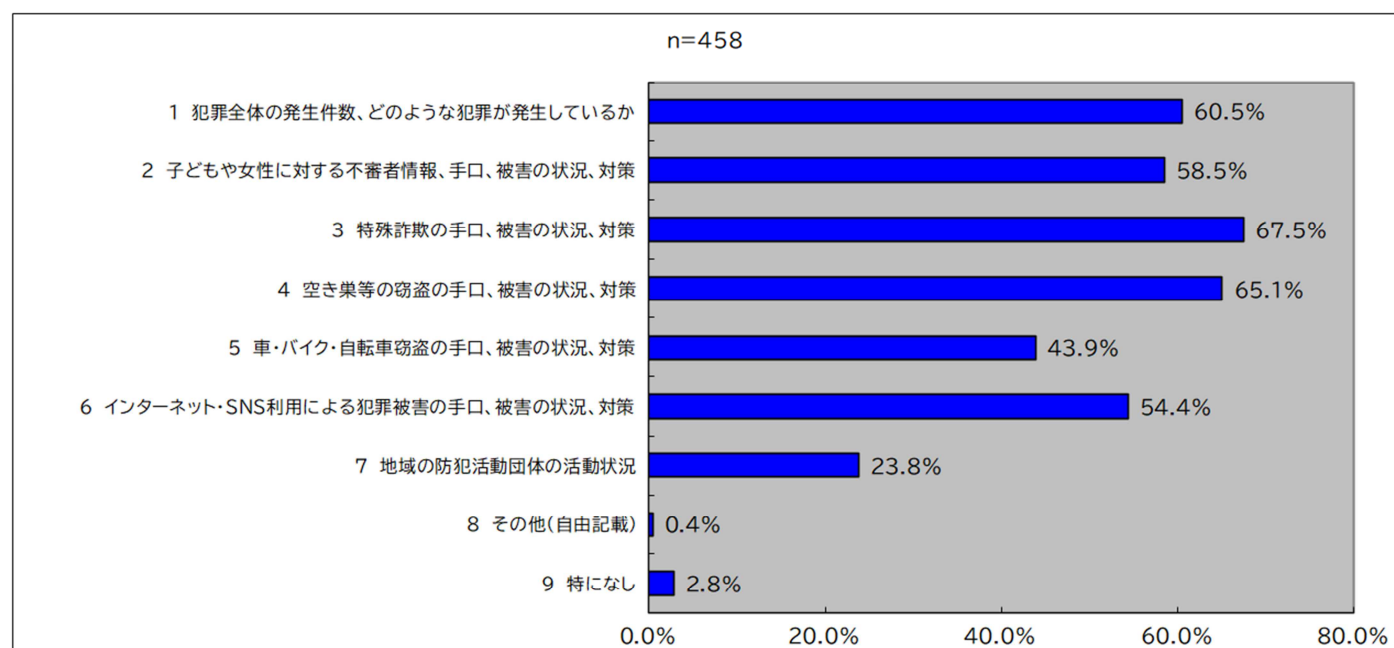




問6 今後、どのような防犯対策が必要だと思いますか。(複数回答可)



問7 警察をはじめとした行政機関からの防犯に関する情報提供について、どのような情報を知りたいと思いますか。(複数回答可)



問8

防犯対策について、御意見等がありましたら、御自由にお書きください。(500 字以内)

担当課 くらし・環境部県民生活局くらし交通安全課

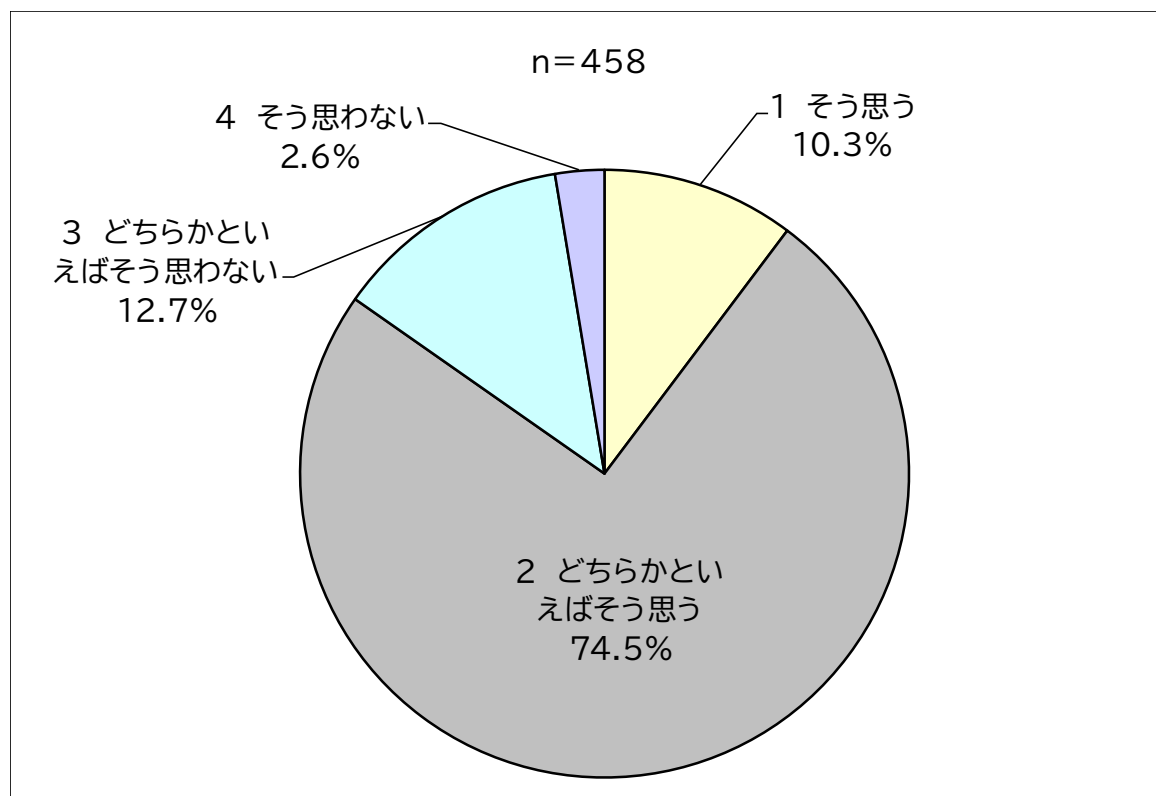
電話番号 054-221-3714

FAX 番号 054-221-5516

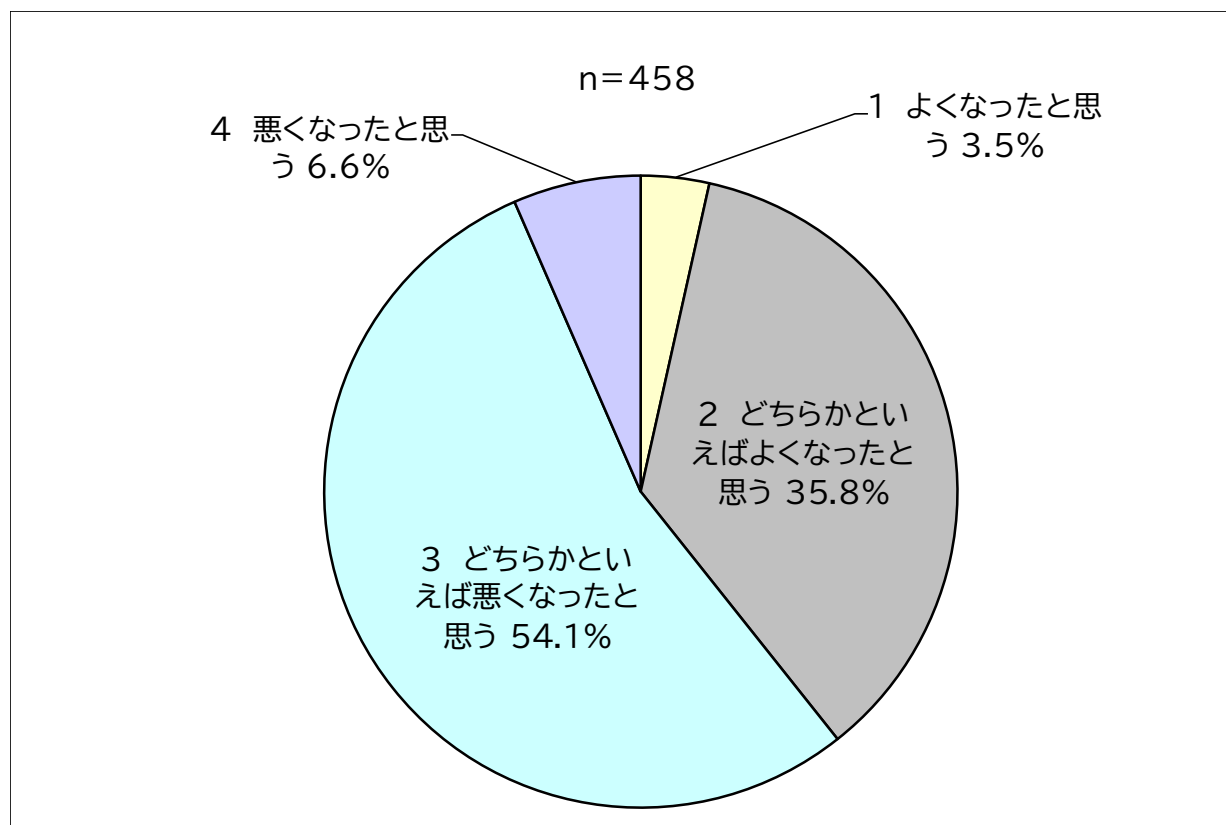
メールアドレス kurashi-kotsu@pref.shizuoka.lg.jp

## ○治安及びサイバー犯罪に関するアンケート

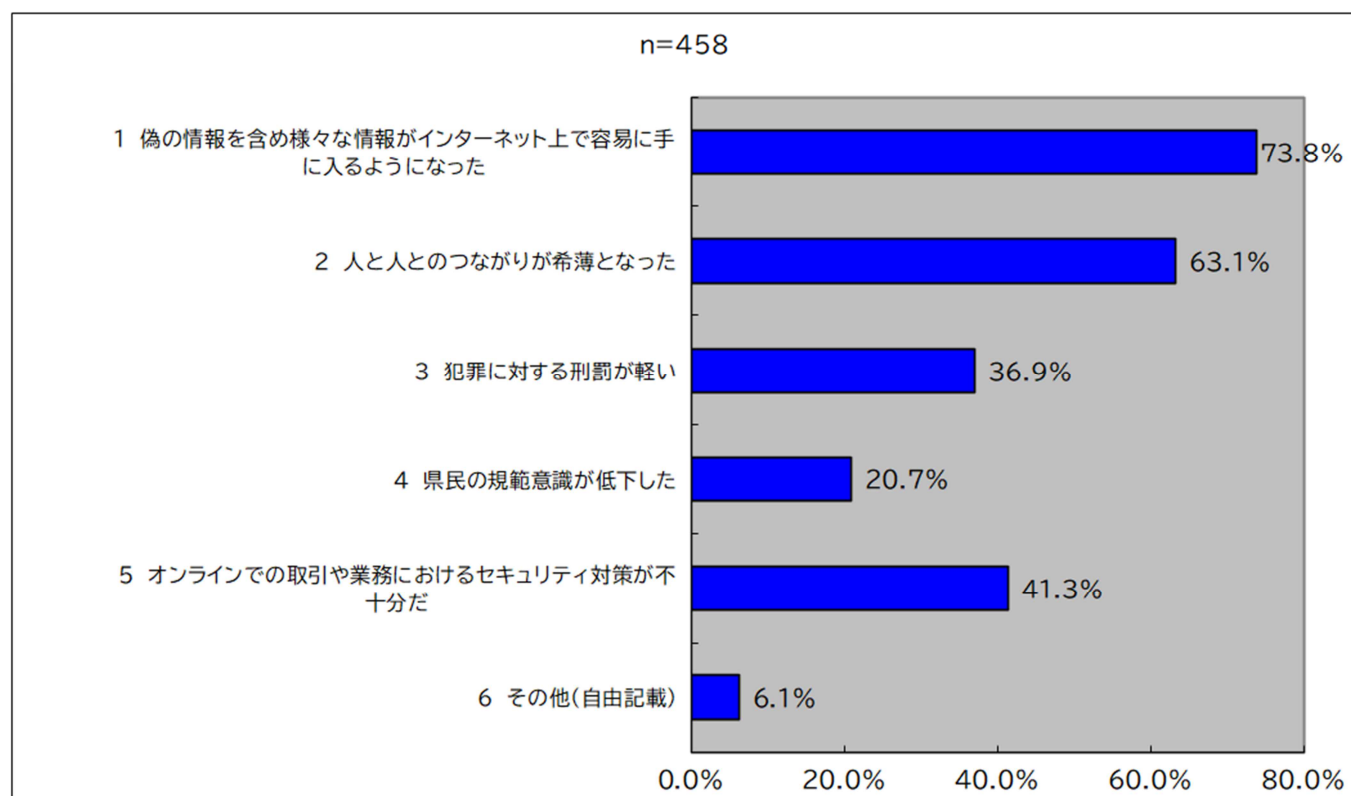
問1 あなたは、現在の静岡県が、治安がよく、安全で安心して暮らせる県だと思いますか。(回答数は一つ)



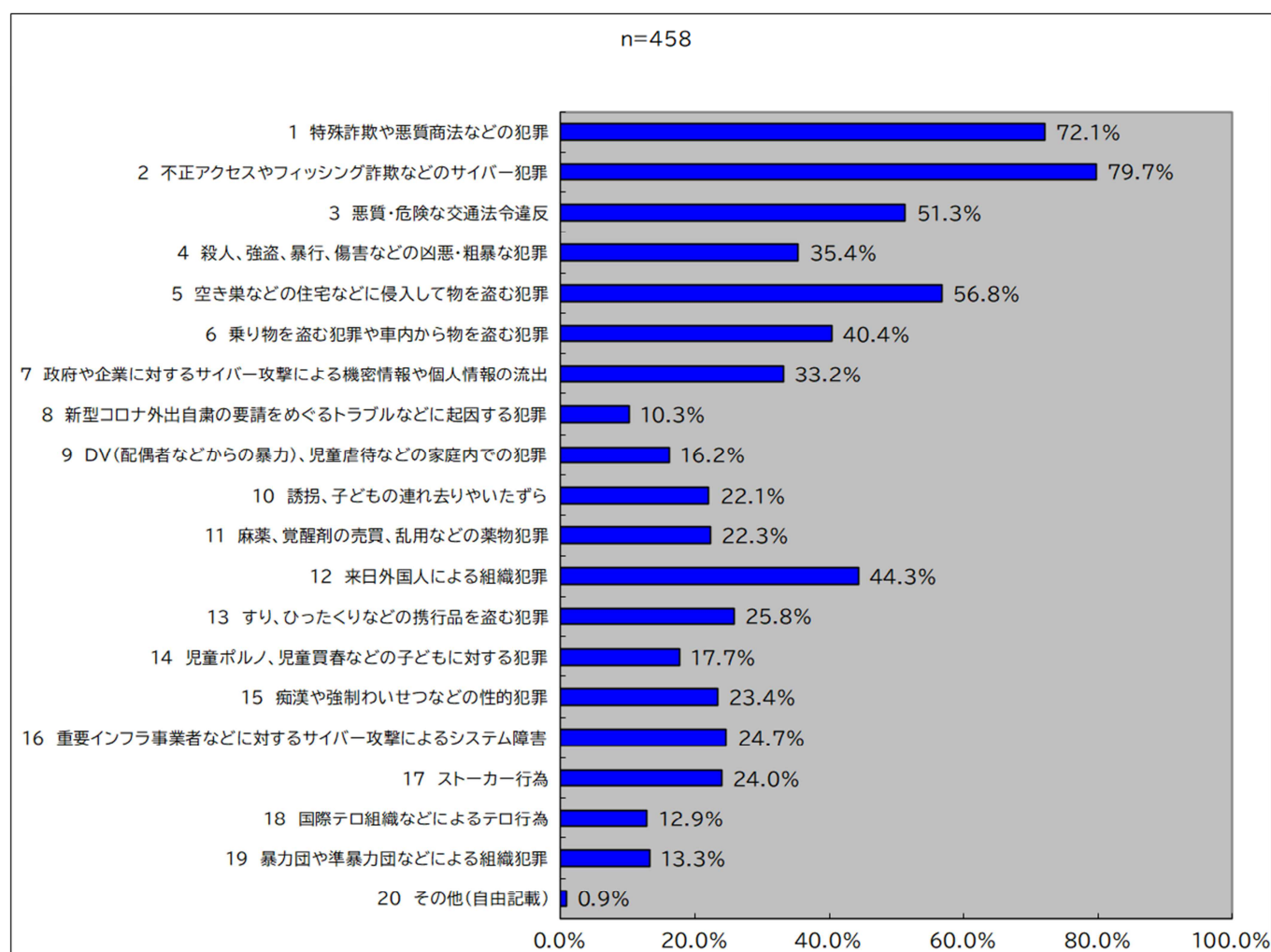
問2 あなたは、この10年で静岡県の治安はよくなったと思いますか。それとも、悪くなったと思いますか。(回答数は一つ)



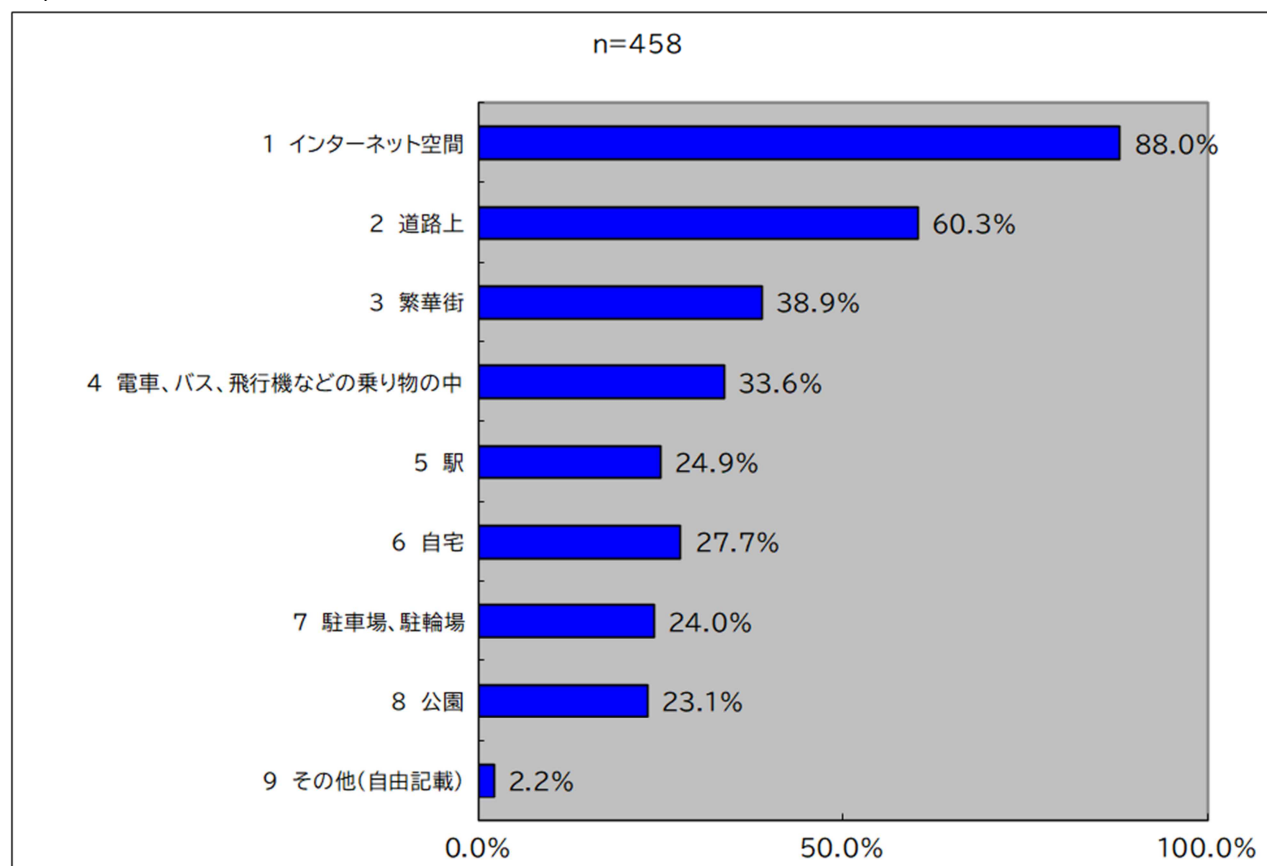
問3 あなたは、治安に関連して、いまの社会について、どのようにお考えですか。(複数回答可)



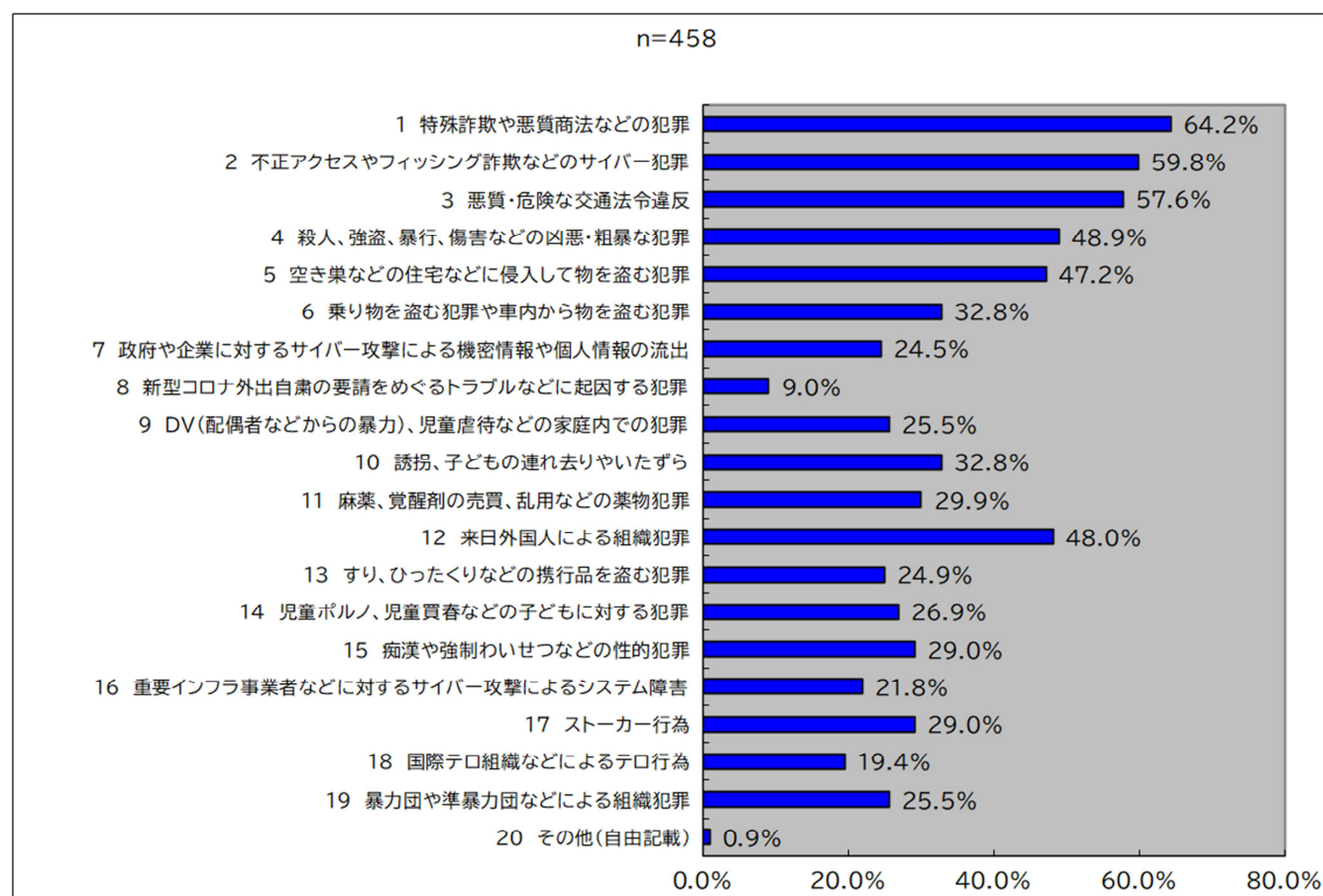
問4 デジタル化の進展などにより社会が変化する中、あなたが、自身や身近な人が被害に遭うかもしれないと不安になる犯罪などは何ですか。(複数回答可)



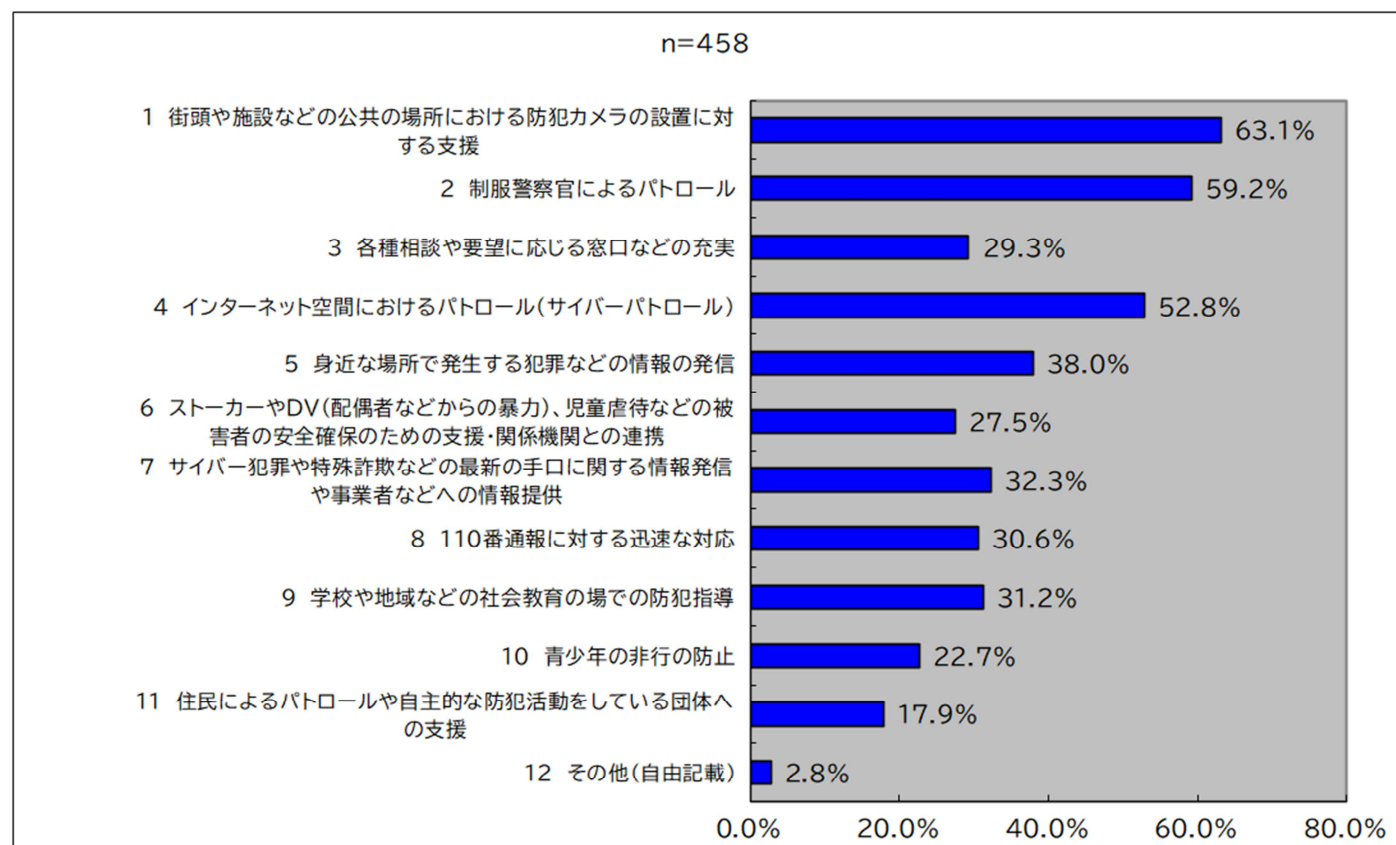
問5 あなたが、自分や身近な人が犯罪に遭うかもしれないと不安になる場所はどこですか。(複数回答可)



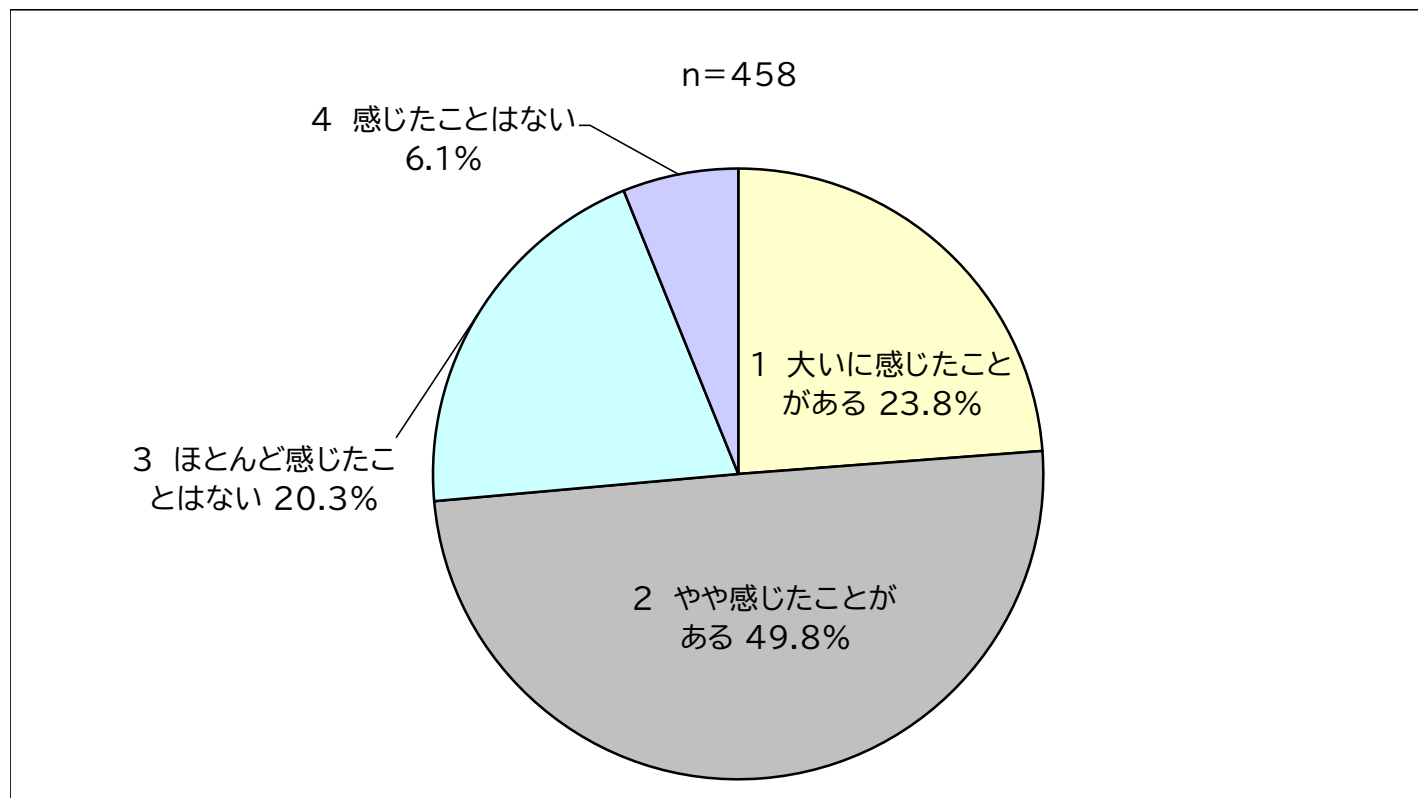
問6 あなたが、警察に特に力を入れて取り締まってほしい犯罪などは何ですか。(複数回答可)



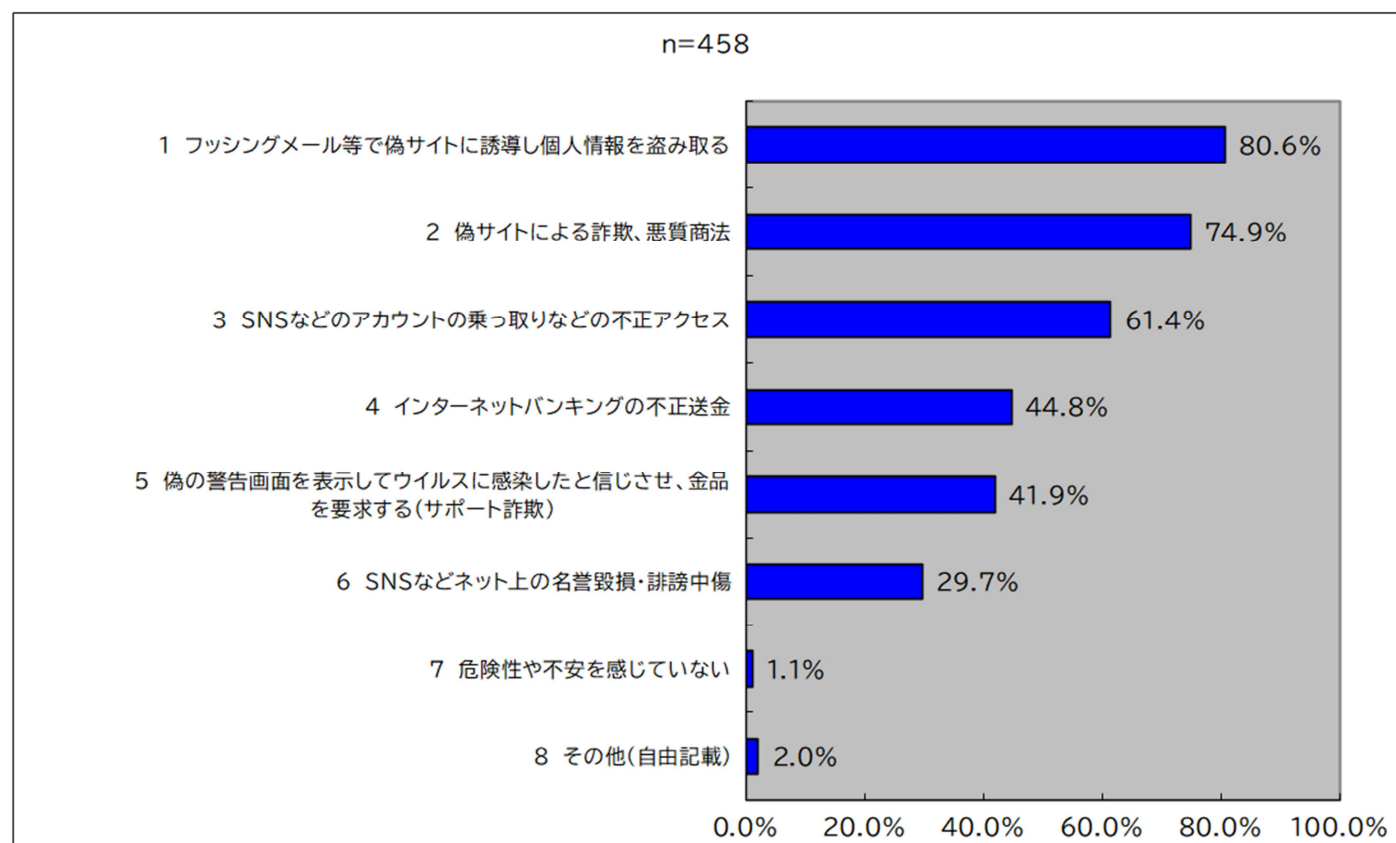
問7 あなたは、犯罪の取締り以外に、犯罪被害を防ぐために、警察が、今後、特に力を入れるべき活動として、どのようなものを望みますか。(複数回答可)



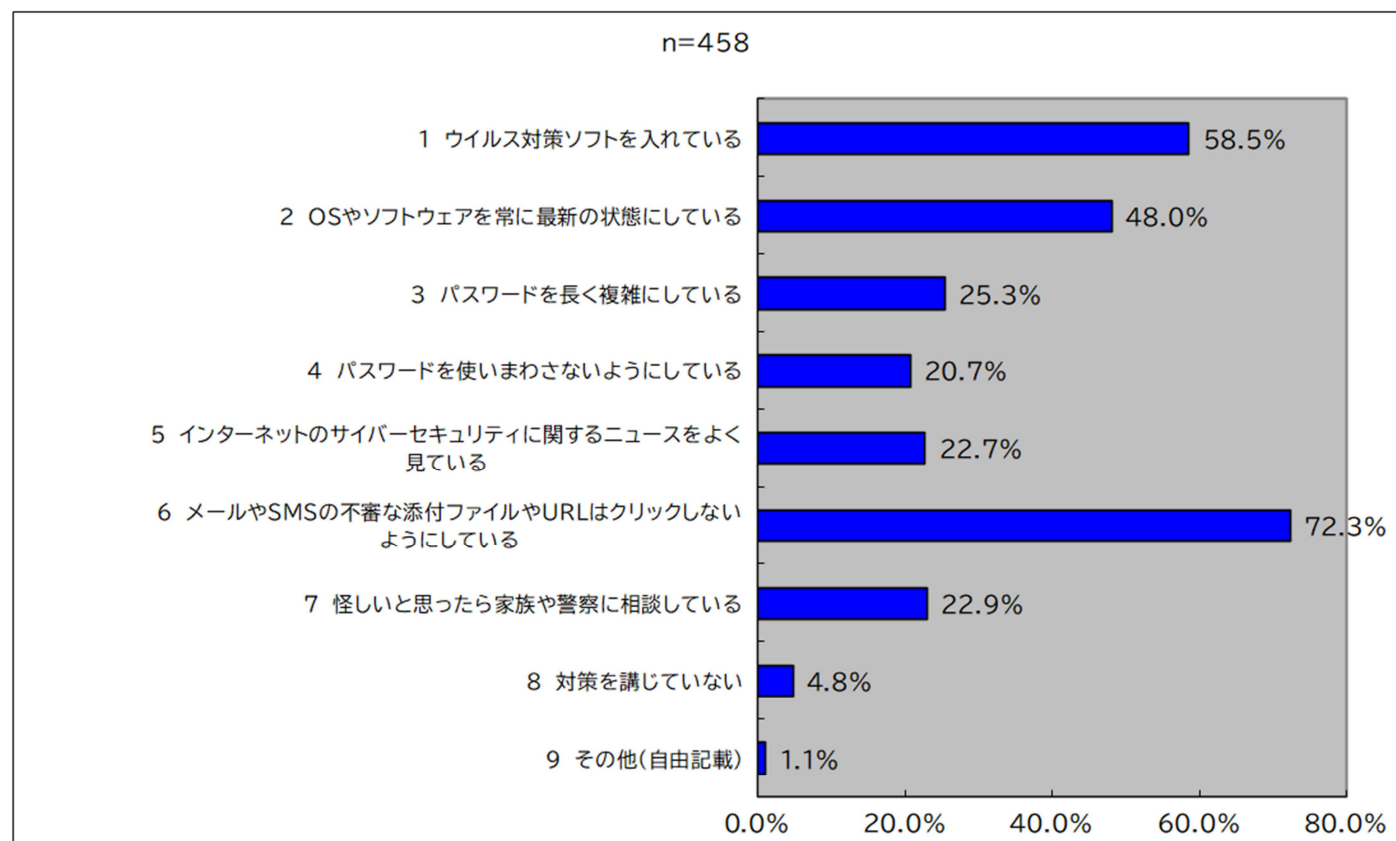
問8 あなたは、サイバー犯罪を身近に起こる犯罪として感じたことがありますか。(回答数は一つ)



問9 あなたは、どのようなサイバー犯罪に危険性や不安を感じますか。(複数回答可)

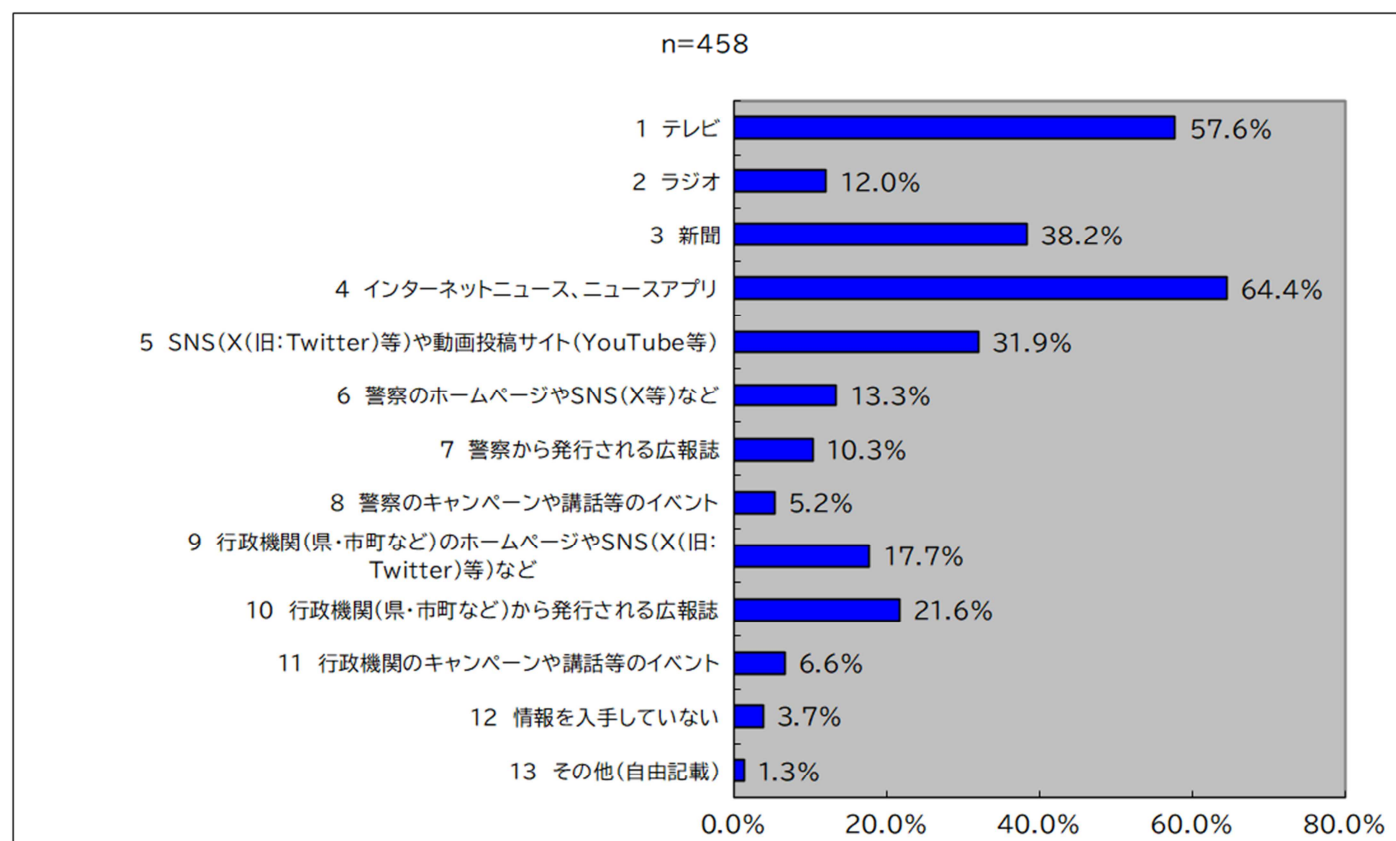


問10 あなたは、サイバー犯罪の被害に遭わないための対策としてどのようなことを行っていますか。(複数回答可)

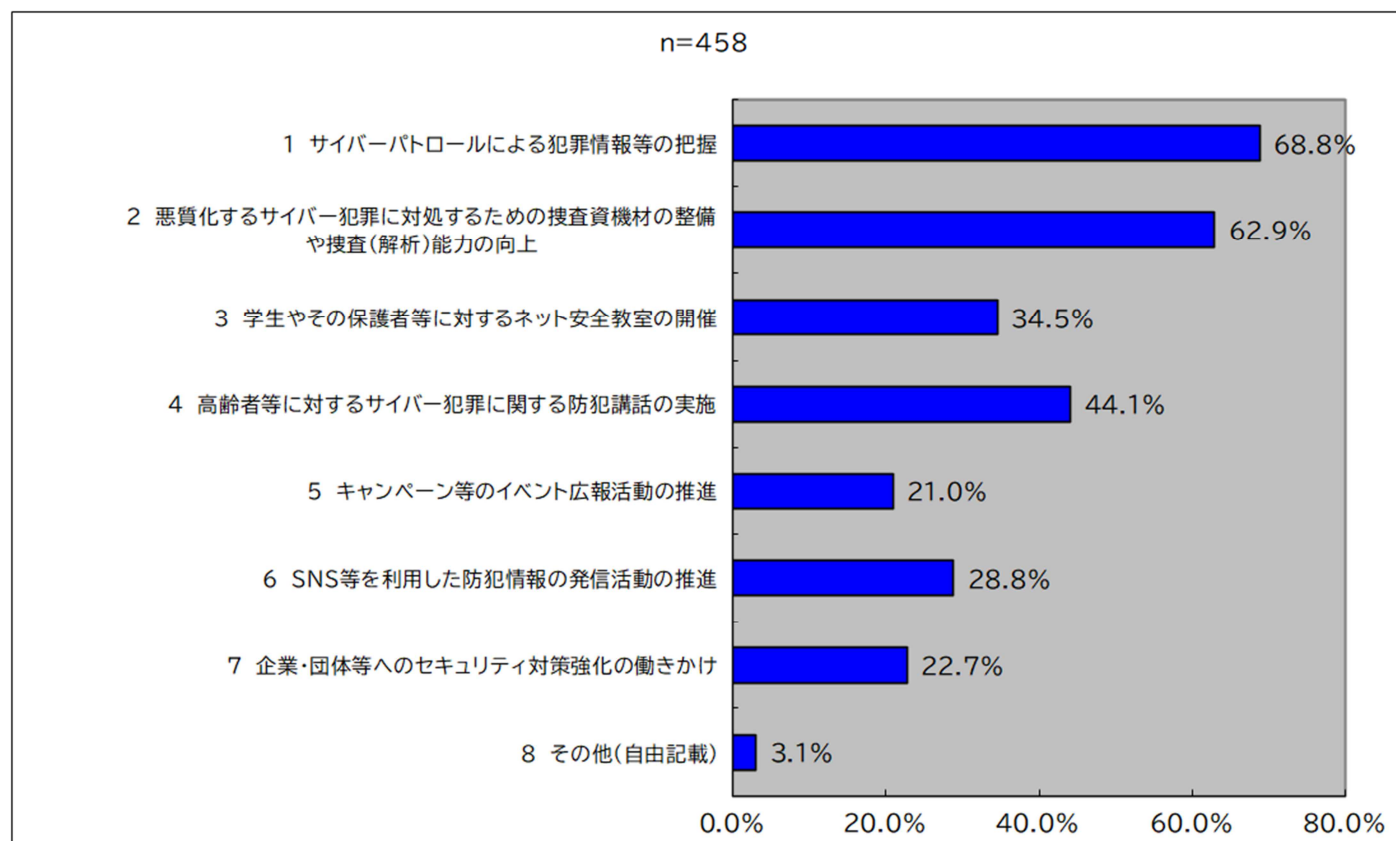




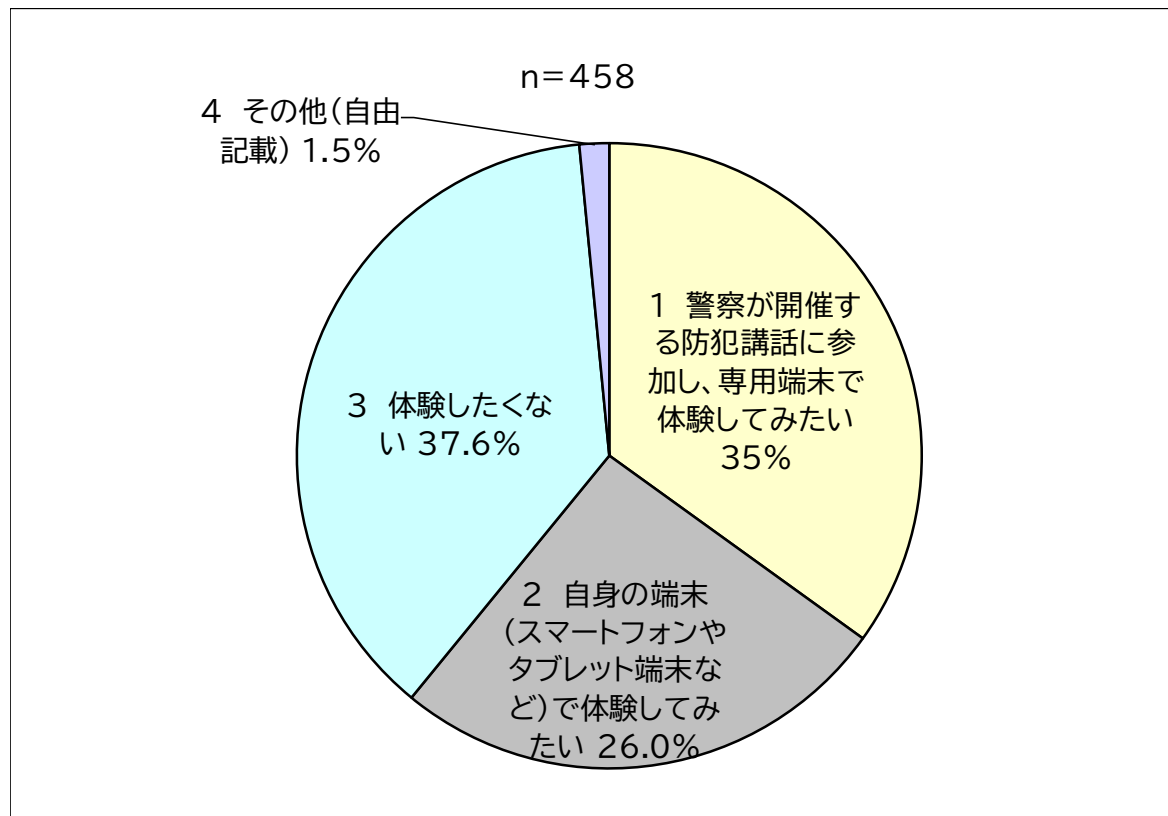
問 11 あなたは、サイバー犯罪に遭わないための情報をどのように入手していますか。(複数回答可)



問 12 あなたは、インターネットを安全に利用できるようにするために、サイバー犯罪の取締りと併せて、どのようなことを警察に期待しますか。(複数回答可)



問 13 あなたは、サイバー犯罪被害を擬似的に体験してみたいですか。(回答数は一つ)





問 13-2 問 13 で選択肢1、2又は4を選択された方に伺います。

どのようなサイバー犯罪被害を擬似的に体験してみたいですか。(複数回答可)

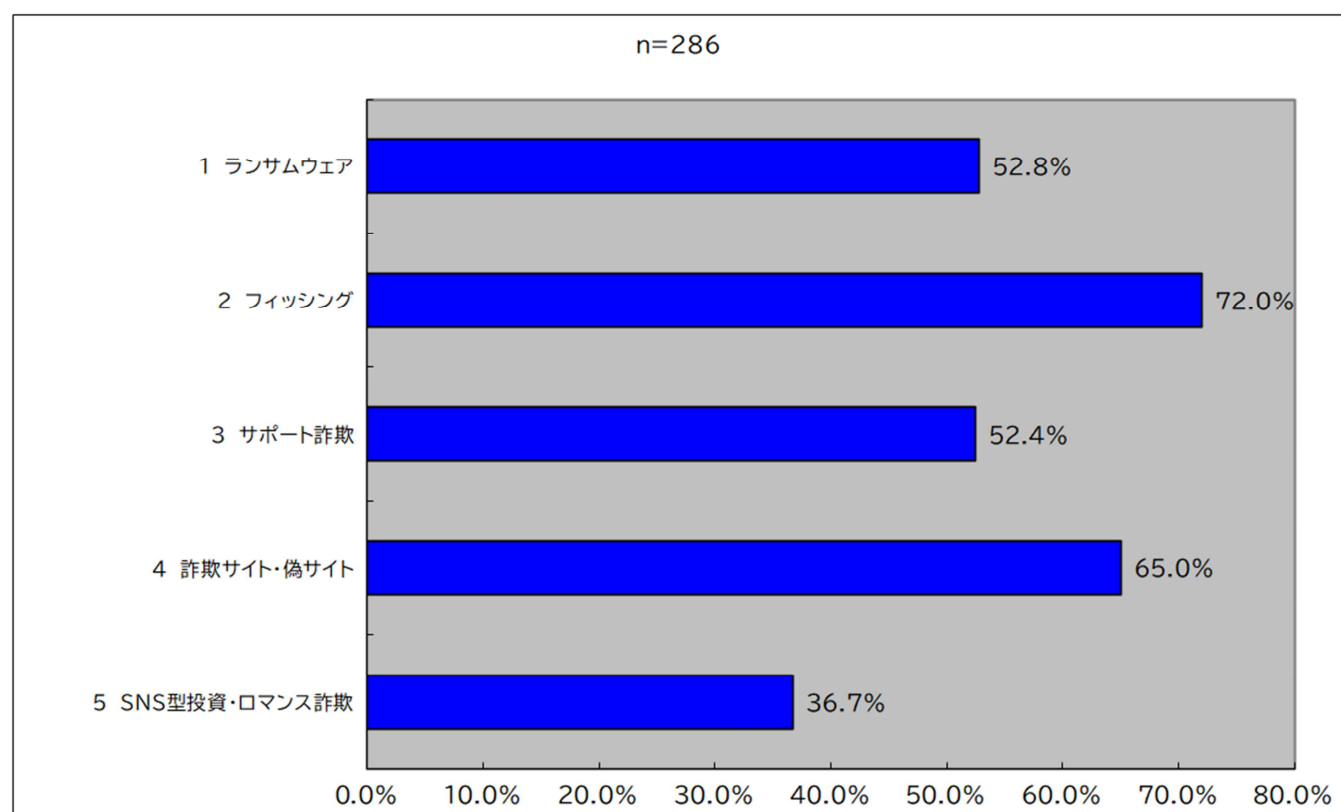
1 ランサムウェア(データを暗号化して利用できなくした後、その解除の対価として身代金を要求する不正プログラム)

2 フィッシング(詐称されたメール等で偽のウェブサイトに誘導し、クレジットカード番号等の情報を盗み取る詐欺行為)

3 サポート詐欺(パソコンでインターネット閲覧中に突然、ウィルス感染したかのような偽の警告画面や警告音を流したり、サポート窓口に電話を促したりして、ユーザの不安を煽り、金銭を騙し取ったり、遠隔操作ソフトをインストールさせたりする手口)

4 詐欺サイト・偽サイト(インターネットショッピング等に係る詐欺を目的としたウェブサイトを構築し、商品の注文・代金の振込を受けた上で、商品を発送しない又は偽物の商品を発送するなどの手口)

5 SNS型投資・ロマンス詐欺(SNSで知り合った相手が、恋愛感情や親近感を抱かせながら、金銭をだまし取る詐欺)



問 14

サイバー犯罪被害防止対策について、ご意見がありましたら、ご自由にお書きください。(500 字以内)

担当課 静岡県警察サイバー対策本部サイバー企画課

電話番号 054-271-0110